彩の国
埼玉県

令和６年度
埼玉県「性に関する指導」
課題解決支援事業　実施報告書

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

令和７年３月

埼玉県教育委員会

はじめに

近年、ますます加速する社会状況の変化により、肥満・痩身、生活習慣の乱れ、メンタルヘルスの問題、アレルギー疾患の増加、性に関する諸課題、新たな感染症など、児童生徒等の心身に影響を与える様々な健康課題が生じています。このような健康課題の解決を図るためにも、生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培うことを目指した学校における健康教育は重要な役割を担っています。

また、児童生徒を性暴力の加害者にも被害者にも傍観者にもさせない取組が全国的に進められています。

学校における「性に関する指導」は、児童生徒が性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにすることを目的として、学習指導要領に基づき、児童生徒の発達の段階に応じ、学校の教育活動全体を通じて行われています。とりわけ、体育科、保健体育科の保健の授業で行われる「性に関する指導」は、健康教育を効果的に推進する上で大変重要です。

本報告書は、埼玉県「性に関する指導」課題解決支援事業における令和６年度の取組の概要や成果等についてまとめております。今年度は、外部講師を活用した実践や、外部講師を活用するとしたら、どの場面でどのような役割をお願いすることができるのかということについても検討いたしました。すべての学校において、掲載の指導実践例等を活用していただき、児童生徒の発達の段階を踏まえ、学校全体の共通理解の下、保護者の理解を得ることにも配慮しながら、集団指導と個別指導の連携を効果的に行うなど、「性に関する指導」の充実が図られることを期待します。

結びに、本事業の円滑な推進に御尽力いただきました、「性に関する指導」課題解決検討委員の皆様をはじめ、実践発表、授業研究会等に御協力いただきました、各小中高等学校並びに関係教育委員会の皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後もなお一層の御指導・御協力を賜りますようお願いいたします。

令和７年３月

埼玉県教育局県立学校部保健体育課長
荻原　篤大

目　次

Ⅰ　埼玉県「性に関する指導」課題解決支援事業について
1　事業の趣旨 …… 1
2　事業内容 …… 1
3　実施内容 …… 1
4　事業の成果と課題 …… 3
5　令和７年度の事業予定について …… １９

Ⅱ　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会 …… ２０

Ⅲ　埼玉県「性に関する指導」授業研究会 …… ４５
1　小学校部会　本庄市立藤田小学校 …… ４６
2　中学校部会　加須市立昭和中学校 …… ６７
3　高等学校部会　県立進修館高等学校 …… ７９

Ⅳ　埼玉県「性に関する指導」課題解決検討委員会 …… ８８
1　設置要綱 …… ８８
2　委員名簿 …… ９０

Ⅰ　埼玉県「性に関する指導」課題解決支援事業について

1　事業の趣旨

発達の段階に応じた効果的な「性に関する指導」を推進するために、学識経験者を含めた課題解決検討委員会を立ち上げ、効果的な指導法の研究・普及・実践を行うこと。

・課題解決検討委員を講師として、「知識を活用した保健学習－性に関する指導編・感染症編－」及び「保健教育参考資料　なるほど！保健の授業づくり－令和４年度発行－」を活用した指導者研修会及び授業研究会を実施する。
・発達の段階に応じた「性に関する指導」について研究する。
・「性に関する指導」に携わる教員等を指導する指導者養成を兼ねる。

2　事業内容

（１）「性に関する指導」課題解決検討委員会
（２）「性に関する指導」指導者研修会
（３）「性に関する指導」授業研究会

3　実施内容

（１）課題解決検討委員会について

ア　第１回課題解決検討委員会　　令和６年６月１８日（火）　オンライン会議
・埼玉県「性に関する指導」課題解決検討委員会について
・日程確認、役割（校種別）分担について
・「知識を活用した保健学習―性に関する指導編・感染症編―」及び「保健教育参考資料なるほど！保健の授業づくり－令和４年度発行－」を活用した授業研究会について
・「性に関する指導」指導者研修会について・日程確認、役割（校種別）分担について
・「知識を活用した保健学習－性に関する指導編・感染症編－」「保健教育参考資料なるほど！保健の授業づくり－令和４年度発行－」を活用した授業研究会について
・「性に関する指導」指導者研修会について

イ　第２回課題解決検討委員会　　令和６年８月２７日（火）　オンライン会議
・授業研究会の指導案検討（各部会）
・授業研究会の役割分担（各部会）

ウ　第３回課題解決検討委員会　　各校種での授業研究会
・授業研究会の運営、指導助言（発達の段階に応じた性に関する授業の実践研究）

エ　第４回課題解決検討委員会　　令和７年２月４日（火）　オンライン会議
・事業実施報告（検討委員会、指導者研修会、授業研究会）
・次年度の研究の方向性
・部会別協議

（２）「性に関する指導」指導者研修会

ア　趣旨

性情報の氾濫や規範意識の低下から、青少年の性に関する問題行動に伴い、中高生における性感染症や人工妊娠中絶などが喫緊の課題となっている。

この課題解決のためには、学習指導要領の趣旨に基づいて、学校全体で共通理解を図り、保護者の理解を得ながら、児童生徒の発達の段階を踏まえた指導が必要である。

学校における性に関する指導の充実を図るため、その必要性を十分理解し、学習指導の実践研究、普及啓発が行われるよう研修会を開催する。

イ　開催日時　　令和６年８月６日（水）１３時２０分から１６時３０分まで

ウ　開催方法　　Ｚｏｏｍによるオンライン開催

エ　参加対象者

・公立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員（管理職・体育・保健体育科担当教職員・養護教諭・保健主事等）

・市町村教育委員会の指導主事

オ　内容

・行政説明

埼玉県教育局県立学校部保健体育課　　指導主事　　坂上三四郎

・事例発表

小学校指導事例　　第４学年「体の発育・発達」
（イ）思春期の体の変化
八潮市立八幡小学校　　教　　諭　　藤田　晃輔

中学校指導事例　　第１学年「心身の機能の発達と心の健康」
（イ）生殖に関わる機能の成熟
志木市立志木中学校　　養護教諭　　力丸真智子

高等学校指導事例　第２学年「生涯を通じる健康」
（ア）生涯の各段階における健康
県立北本高等学校　　教　　諭　　川尻鈴ノ介

・講演

「学習指導要領に基づく性に関する指導の考え方と進め方
～教科等横断的な視点を加えて～」

講師　東京学芸大学 教育学研究科 教職大学院 保健体育教育サブプログラム
教授　佐見　由紀子　氏

（３）「性に関する指導」授業研究会

効果的な指導方法の実践研究を行う。

○ 発達の段階に応じた効果的な性に関する指導を行うための指導方法の実践研究

・「性に関する指導」における小・中・高の系統的な保健教育の実践研究を行う。

・発達の段階に応じて、外部講師を活用した指導について研究を行う。

【構造化された授業の提案】
・学習内容の明確化（１時間１時間に何を学ばせるのか、何を学んだのかが明らかな授業）
・基礎的・基本的な知識の習得と、知識を活用する学習活動の取組
・学習内容を主体的に取り組ませるための教材化
・主体的・対話的で深い学びの実現

ア　小学校部会授業研究会

令和６年１１月２７日（水）　本庄市立藤田小学校

第４学年「体の発育・発達」（ア）体の発育・発達

教　　諭　井上　実香（Ｔ１）

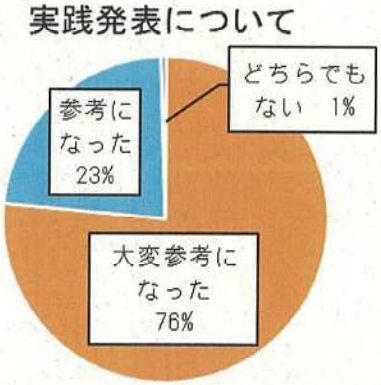
養護教諭　塩澤美保子（Ｔ２）

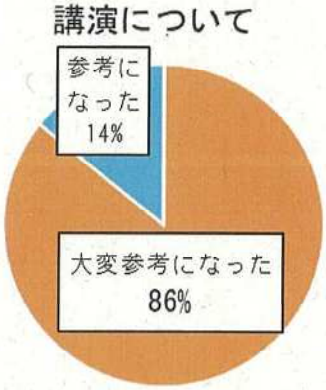
イ　中学校部会授業研究会
令和６年１０月１６日（水）　加須市立昭和中学校
第３学年「健康な生活と疾病の予防」性感染症とその予防
教　　諭　久保　あかね

ウ　高等学校部会授業研究会
令和６年１０月２３日（水）　県立進修館高等学校
第１学年「現代社会と健康」（イ）現代の感染症とその予防
性感染症・エイズとその予防
教　　諭　梨本　雄太

４　事業の成果と課題

（１）「性に関する指導」指導者研修会について
＜参加者アンケートより＞





【実践発表について】　※一部抜粋

・性教育を行うにあたって、知識伝達型の授業になってしまい、どのように対話や深い学びを実践できるのかと思っていました。伝えたいことは簡潔にし、得た知識をもとに悩んでいる友達の事例にアドバイスをするというのはとてもよいと思い、大変参考になりました。（小学校・養護教諭）
・性に関する指導、生命の安全教育については養護教諭として専門性を活かして授業に関わりたい気持ちがありながらも指導内容や指導方法に悩んでいました。具体的な実践例を見られたことで導入の工夫や指導内容の明確化がとても参考になりました。
（小学校・養護教諭）
・指導内容について、自分ごととして捉えさせることが難しいと感じているので、参考になりました。また、保護者の方にも協力を得て家庭で話してもらうという実践がすばらしいと感じました。（小学校・養護教諭）
・小学校の事例研修で、吹き出しを活用することやアンケートをグラフ化するだけではなく、別の視覚化のやり方があることがとても子供に解りやすいと感じた。（小学校・養護教諭）
・小、中、高と繋がりの重要性を再確認しました。また、中学校での保護者と一緒に性教育を進める取り組みは素晴らしく、参考にさせていただきたいと思いました。ありがとうございました。（小学校・養護教諭）
・小学校４年生の第３時の授業をすることが多く、他の先生方がどのように授業を進めているのかとても関心がありました。また、自分の授業に自信を持てないこともありまし

た。導入や自分事としてとらえることへの導き方などとても勉強になりました。
（小学校・養護教諭）
・性教育と聞くと、漠然と、難しいと考えてしまっていましたが、各学校の具体的な授業のお話を聞いたことで、特別な配慮事項があるだけで授業準備や授業運営は変わらないんだなと気がつきました。どの学校も児童の実態を大事にした工夫が見られ、性教育後の手応えも感じてらっしゃったので、本校でも事前のアンケートや保護者等との連携をしていきたいです。（小学校・養護教諭）
・保健の授業は、時代背景や子ども一人一人の理解度や事情、家庭状況など様々な側面から組み立てていく必要があるということや、実際にこれらを踏まえた保健教育の実践法について理解が深まったため。（小学校・養護教諭）
・保護者の意見もQRコードを活用しているところ。（小学校・養護教諭）
・授業で実際に養護教諭が説明した内容を知ることができたので、自校での実践に取り入れていきたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・自分の指導に自信がなかったので、自分事としてとらえる方法や漫画を活用する点などとても参考になりました。（小学校・養護教諭）
・今まで教科書の内容を網羅する授業をしていました。学習指導要領に則った最低限の説明に絞ることで、授業の工夫が広がるのかなと思いました。（小学校・養護教諭）
・具体的にどのように保護者を巻き込むか、どういった課題設定で行うかなどが参考になりました。（小学校・養護教諭）
・小学校４年生の担任をしており、夏休み明けに保健の学習があり参考になりました。ケーススタディをやってみようと思いました。（小学校・教諭）
・成果と課題を明確に提示されていたので今後の本校の指導時の参考になると思いました。
（小学校・養護教諭）
・今年度後期に校内初任者研修の一環として養護教諭による性に関する指導の実施を予定しており、授業の展開や扱う内容について大変悩んでいたため、実際の事例を聞くことができてよかったです。（小学校・養護教諭）
・小学校の実践において、教科書を教えるのではなく、学習指導要領の内容に基づいて指導するという点がとても良かったです。また、導入の部分のマンガ吹き出しクイズは自分事としてとらえるのに有効だと思いました。なかなか考えにくい児童にもやりやすい方法だなと思ったので他の指導にも活動してみたいと思いました。ケーススタディの実践ではICTを活用したりして児童の話合いの時間を増やしてやってみたいと思いました。
（小学校・養護教諭）
・各校の実態とともに、指導内容を知ることで、どんな効果があり、さらにどんな課題があがったのか知ることができ大変勉強になった。志木中学校での取り組みのロールプレイングでは、実際にシュチュエーションを経験することで、実践的な学びとなる興味深い内容だと感じた。また、どの学校にも共通している点が、自分ごととしてとらえることだと気づき、生命の安全教育の観点以外の場でも重要なことであると感じた。
（小学校・養護教諭）
・実際の授業の流れを説明していただけたので、今後に生かしていきたいと思った。小学校でのT.Tでは、養護教諭からの説明は内容を精選し、必要なことだけを伝えたとのことで、自分も今後の授業では意識していきたいと思った。（小学校・養護教諭）
・性のことは扱いにくいと感じる学級担任も多いと思うので、養護教諭が参画して知識を伝えることや、子どもに考えさせる発問が重要であることを学ぶことができたため。
（小学校・養護教諭）
・小中高どの先生も、『自分ごとと捉えて学習する大切さ』についてお話しされていて、重要な視点だと感じました。本校でも全学年で『いのちの学習』を実践しようと動いてい

るところなので、先生方の実践が参考になりました。（小学校・養護教諭）
・内容の取捨選択と個別最適化を取り入れた内容が参考になりました。（小学校・養護教諭）
・今年度、熊谷市の性教育の指導案を新たに作るにあたり、生命の安全教育の入れ方や参考となる資料等を教えていただきありがたいです。（小学校・養護教諭）
・事前アンケートの大切さや実態把握、また、担任ではない先生による授業など、参考になることが多かった。（小学校・養護教諭）
・中学校の発表で保護者の同意を取る所がとても参考になりました。（小学校・養護教諭）
・教材やワークシートの内容・ICT の活用法など、とても参考になりました。保護者との連携では ICT を効果的に活用することで、より密に連携できると感じたので積極的に活用していきたいです。また、アンケート等から実態を把握し、入念な指導計画を立てることが非常に大切だと思いました。発達段階に合わせて内容を吟味し、最終的には社会へ出たときに糧となる指導を心がけていきたいです。（小学校・養護教諭）
・それぞれの実践発表は、基本に忠実に丁寧に授業を行っている様子がうかがえました。さらに発展させていくという考え方もあるが、段階を踏まえてといった考え方も改めて大切だと感じた。（中学校・養護教諭）
・授業時数の問題の中で、取り組むためには学校研修課題にしない限りなかなか難しいが、Ｊａｍｂｏａｒｄを使ったりすれば取り組みもそんなに大変なことではないと思えました。また、一方的に聞くだけではなく、活動が入ることで生徒も理解しやすいのかと思いました。（中学校・養護教諭）
・決められた授業時数の中で、志木中の ICT とロールプレイを取り入れた授業実践が非常に参考になったから。（中学校・管理職）
・小学校では、学習指導要領に則り伝える内容を精査し、できるだけ簡潔にする工夫があり、つい情報を盛り込んでしまいがちになってしまうのでしっかり伝えるためにも内容の精査は大切だと実感しました。また、グループワークやロールプレイにより、相手の考えを実感する学習は大変参考になりました。（中学校・養護教諭）
・中学校の事例で保護者へグーグルフォームでアンケートを行う方法はとても参考になりました。また、テキストマイニングで生徒の理解度を比較すると、わかりやすく言葉の数が増えていることが見て分かり、本校でも実践したいと思いました。（中学校・養護教諭）
・各学校内で、多くの先生方とも関わりながら性教育を行なっていらっしゃる事が分かりました。実践事例を参考にし、本校でも性教育を工夫して行なっていきたいと思います。本日はありがとうございました。（中学校・養護教諭）
・２学期に授業をする予定であり、現在教材研究等をしていたところであったことから発表の内容はとても参考になりました。（中学校・養護教諭）
・ロイロノートの活用やロールプレイの導入など大変参考になりました。（中学校・養護教諭）
・先生方の授業実践で保護者や教職員も巻き込んだ授業や発表形式の授業などがあり、参考になった。（中学校・教諭）
・中学校の性教育で目的としたことや、高校の最後は生徒の言葉でまとめさせるという点が参考になりました。（中学校・養護教諭）
・指導案等にのっていない内容が聞けたのですごく教材研究になりました。（中学校・教諭）
・小中高校での性に関する指導を、系統立てて学ぶことができてよかった。指導事例の具体的な内容は、自校で実践する際の参考となった。（中学校・養護教諭）
・小中高の反復学習であると思うので、小・高の指導内容が知れて良かったです。（中学は現地で授業見学を昨年度いたしました。）藤田先生の発表であったアンケートの視覚化など面白いので中学でも活用できそうです。ワークシートやタブレットの選択肢を子どもに与えてあげる点も素敵だと思いました。「異性の言葉の意味の伝えかたが難しい時代になっている事」はとても共感しました。川尻先生の「ワークシートは穴埋めではなく、

気づいたことをメモできる書式で作成する」などすぐに実践できる事は取り入れたいです。（中学校・養護教諭）
・３つの異なる校種の実践を聞くことができ、大変勉強になりました。小学校での事例の中にあった、割合を自身の学年の数に合わせて視覚化することが印象に残りました。自分ごととして捉えるために、どの内容どの校種でも実践できるため、今後生かしたいです。（中学校・養護教諭）
・自分は理科の教員なので、性についての授業がどのような内容で行われているのかよく知りませんでした。保健体育科や養護教諭にお任せするのでなく協力できるところは手伝いたいと感じました。（中学校・教諭）
・性教育という取り扱いが難しい内容の中で、様々な伝え方の工夫や教員・保護者・外部との関わり方を学べたため。（高等学校・教諭）
・課題を通して保護者と生徒が性について話し合う機会を作ることなど、性の指導に関する新たな視点を得ることができたため。（高等学校・養護教諭）
・義務教育世代の指導がとても必要だと思いました。（高等学校・教諭）
・高等学校だけでなく、小学校・中学校の指導事例もお聞きすることができ、性教育の繋がりを学べて大変勉強になりました。保護者と共に授業を作っていくという授業実践は大変興味深く、私も実践してみたいと考えました。（高等学校・教諭）
・小・中・高の取り組みを聞き、「自分事としてとらえる工夫」「家庭と協力する工夫」の実践例を聞くことができたから。（高等学校・養護教諭）
・アンケートの視覚化は生徒目線からすると非常にわかりやすいと感じた。（高等学校・教諭）
・学校種ごとに教える内容や程度が違うことを実感できたため。様々な発達段階で何を教えるか見ることはとても大切だと感じたため。（高等学校・養護教諭）
・毎年そうですが、すべての校種の取組を聞くことができて、大変貴重な機会になります。（高等学校・養護教諭）
・先生方がどのような実践を行っているのか、校種別に学ぶことができて良かった。特別支援学校での事例もあると嬉しいと思った。（特別支援学校・養護教諭）
・性教育実施時の保護者との共通理解の図り方や、アンケートの取り方、それを授業にどのように活用していくかについて大変参考になった。（特別支援学校・養護教諭）
・各学校種において、実態を捉えた狙いのある授業づくりのあり方について学ぶことができた。また、力丸先生の家庭とのつながりを作る性教育の展開の仕方をぜひ参考にしたいと思った。（特別支援学校・養護教諭）
・実際担任の先生方や保健体育の先生がどのような授業をしているのか、また、養護教諭はどのくらい関わるべきなのか知ることができ大変参考になりました。（特別支援学校・養護教諭）
・特別支援学校小学部での今までの取り組みで、大切にしたいと確認してきたことが今日お話を伺って改めて大事だったと確認できました。また、新たに知り得た情報があり、今後、ぜひ参考にさせて頂きたいと思いました。ありがとうございました。（特別支援学校・教諭）
・事前アンケートやロイロノートの活用例など、具体的なアイデアを知ることができて大変参考になりました。（特別支援学校・養護教諭）
・どの校種の指導事例も、より自分事として捉えられるよう、主体的に取り組めるよう様々な工夫がなされていて、とても参考になりました。また、性に関する指導は学校だけでなく家庭での取り組みも重要と感じますが、中学校の実践にあった保護者と家庭で話し合い感想をもらうという取り組みは、学校での実践を知ってもらういい機会になると同時に家庭で性に関する話をするきっかけづくりになり、とても良い取り組みだと思いました。（教育委員会・指導主事等）

・各学校で行われている授業実践について、そのねらいや子供たちの様子、先生方の意図、実施後の変化などを含めて詳細にお聞かせいただき、今後の性に関する指導の充実に向けた指導の参考になりました。（教育委員会・指導主事等）

【講演について】 ※一部抜粋

・教科等横断的な視点で生命（いのち）の安全教育を進めていくことの重要性を再認識することができたため。（小学校・養護教諭）
・児童生徒の性に関する実態を知ることができました。子どもたちの性的関心は高まっているのかと思っていました。実際は性的関心があまりない子どもが増えていることを知りました。同時に性感染症は増加傾向にあるため、性についての行動は二極化しているのだと感じました。今後も実態をしっかりつかんで、子どもたちに合った指導をしていきたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・保健学習、性に関する指導、生命の安全教育…指導内容や目的等、勉強不足で曖昧な部分が多かったのですが、佐見先生のお話を伺い自分の中で整理することができました。また、子どもの性の現状を詳しく知ることができて、性に関する指導等の必要性を改めて感じました。養護教諭として他の職員にも情報発信や指導例を伝えられるよう努めていきたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・現在の子どもたちの性に関する実態を把握することができ、性への関心や経験の有無の傾向が変化していることが分かり、小学生から高校生、更にその先にかけて包括的な指導が必要だと感じた。教職員感で共通理解を図ることや、保護者の理解を得て、実施する必要があること実感することができた。（小学校・養護教諭）
・子供たちの性に関する現状を改めて知り、性教育の重要性を感じました。生命の安全教育についても、指導資料のみではやり辛さを感じていたので、プラスの資料を示していただいてありがたかったです。とても勉強になりました。（小学校・養護教諭）
・忙しい中でも生命の安全教育について指導の時間を作っていこうと思いました。小学校４年生の保健の授業で時間をもらうことが多いので、時間をうまく使ってプライベートゾーンの話をしていきたいです。中学、高校とつなぐことも頭に入れたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・データをもとにした子どもたちの実態から、自校の子どもたちにどんな指導をするのか、何を学べばよいのか、考えていくことが重要だと思いました。学校全体や保護者も巻き込んで、子どもたちが将来生きていくための力になる指導ができればと思いました。（小学校・養護教諭）
・統計を踏まえた話はもちろん、性被害防止教育等の「生命の安全教育」についてなど、授業を行う上で必要不可欠な「根拠」を知ることができました。小学４年生に対してただ一般論を伝えるだけだと、性教育としても生命の安全教育としても子供達の中に浸透させることが難しいと思いますが、全国の調査で見えてきた現代の課題を基に、「同じように、本校でもこれだけの人が嫌な思いをしたことがあるよ。だから自分のことも相手のことも守っていこうね」と伝える授業ができると、現代の子供達に還元していけるのではないかと思いました。（小学校・養護教諭）
・子どもたちが自分や他の人を大切に出来るようになるためには、性に関することについて出来るだけ詳しく教えていくべきだと考えていたが、子どもたちの、「まだ知りたくない」と言う気持ちを大切にするという観点を学ぶことができたため。また、他の教職員や、保護者との情報共有や指導内容の検討の必要性について理解を深めることができたため。（小学校・養護教諭）
・児童に学ばせくても中々踏み込めなかったり、扱いづらかったりしますが、１人でやろ

うとせずに養護教諭や保護者、外部講師等と一緒になってできるといいなと思いました。ありがとうございました。（小学校・教諭）
・性に関する指導や『生命の安全教育』の必要な学年、年齢が低年齢化していることや、その必要性についても様々なデータやお話から実感することができたからです。（小学校・教諭）
・子どもたちの性の現状が提示され、指導内容を再度考え直す時期に来ていると感じました。また、生命の安全教育は本校では実施していませんでしたので、まずは教職員研修から始めていきたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・具体的に活用できる本や、アンケート内容、子どもたちの実態などが知ることができて、授業だけではなく保護者との会話やほけんだよりでの情報提供にも活用できる内容が盛りだくさんで助かりました。（小学校・養護教諭）
・今年度4年生の担任をしています。性教育ついては不安に感じている部分があったので、大変勉強になりました。時数との兼ね合いが難しいのが現状ですが、授業外でも時間をとり、子供たちがより安全に明るい未来を生きていけるようサポートしていきたいと感じました。（小学校・教諭）
・性に関する指導と合わせて生命の安全教育も積極的に取り組んでいくことの大切さを強く感じました。生命の安全教育についても全教職員の共通理解を図り、本校でも取り組んでいきたいです。心に響くご指導をいただき大変いい勉強になりました。丁寧なご指導をいただき本当にありがとうございました。（小学校・養護教諭）
・性感染症の危険性や性に関しての情報格差の現状を知ることができた。また、指導前に実態を把握した上での学年での指導（生命の安全教育を含む）に加え、発達段階に応じて個別指導を行っていくことの必要性が理解できたから。（小学校・養護教諭）
・児童の実態について知ることができたことが良かったです。性に関する実態は、けがや病気と違って健康観察や児童との日常でのかかわりの中では目に見えて知ることが難しいと感じており、今回のような調査結果を用いて現状を知り、より本校の児童の実態に即した指導につなげていきたいと思います。（小学校・養護教諭）
・全国調査の結果の集計を知ることで、今後の生命の安全教育に活かしていくことができると感じるとともに、性への関心の減少が著しく、興味のない中で指導しても理解にはつながらず、やはり自分ごととして捉えることができるよう指導していくことが重要であると感じた。（小学校・養護教諭）
・性に関することは、自分を守ったり、相手のことを大切にしたりするとても大切なことだと改めて学べました。また、同じ養護教諭の立場の方からご講演いただき、自分自身の今後の指導の参考にさせていただきたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・性に関する指導について、実態を捉えつつ先の発達段階を見据えて指導することが必要と感じました。また、学校で進めていく上での配慮事項等も勉強になりました。生命の安全教育については、安全教育的な内容も大きいと感じますが、性に関する内容も組み込みながら行ってみたいとも思いました。国際セクシュアリティガイダンスも意識しつつ、実態に合わせてうまく学校に取り込みたいと思いました。（小学校・養護教諭）
・自校の実態を把握した上で状況に応じて性教育を実施していくことが重要だと改めて知ることができ、これでよいという自信と今後の課題が見えたように思う。（小学校・養護教諭）
・生命の安全教育に関して学校としてどう取り組んでいけばよいか迷っていたため、情報を知ることができてよかった。また、近年の子どもたちの性に関する関心や、実際の行動の傾向を踏まえ、指導を行っていきたいと感じた。（小学校・養護教諭）
・データから実際の子ども達の様子を知ることで指導するべき事柄が見えてくることから、児童の実態を正確に把握する大切さを感じました。また生命の安全教育の具体的な指導方法や文部科学省教材の活用方法などをお話いただき、今後の取組に生かしていきたいと思いまし

た。（小学校・養護教諭）
・保護者への同意の取り方が参考になりました。多くの先生や保護者が参観できる体制作りが進めていく上で大切だと思った。（小学校・養護教諭）
・「おしえてくもくん」の教材を初めて知りました。水泳指導前、プライベートゾーンなどどのように伝えたらわかってもらえるか難しかったので、今後ぜひ活用したいと考えました。（小学校・教諭）
・性教育を行うとき、どこか他人事、自分のことではないように感じる児童がいるけれど、実践や体験を通して自分事として捉えることは大切だと感じた。今後、資料や実践事例等を活用して自分事として捉えられるような授業づくりをしていきたいと思った。（小学校・養護教諭）
・生命の安全教育について勉強不足のところがあったので、職員と共有の仕方や時間の取り方等が具体的にわかりました。（小学校・養護教諭）
・たくさんの資料から具体的に示していただき、とても勉強になりました。事前の準備から周囲を巻き込み、家庭を巻き込んで動いていく手順をまなぶことができました。（小学校・養護教諭）
・現在の子供たちの性に関する実態を、データをふんだんに交えてご解説いただき、自分のなかでの「子供たちへの性の意識」がアップデートされました。また講演中、先生が何度も繰り返されていた「実態把握」。つい、教えたい気持ちが先行してしまいますが、子供たちの実態をしっかりと把握して、真の学びとなる授業を展開したいと思いました。本日はありがとうございました。（小学校・養護教諭）
・性的関心のない男女が増えている現状、性教育について外部講師を活用している状況など、グラフに明らかになっており、勉強になりました。できそうな部分から、自身で考え、教職員、家庭を巻き込んで全体で実施できればと思います。（中学校・養護教諭）
・佐見先生のお話は、具体的でわかりやすかったです。毎年、中学３年生を対象に産婦人科の先生を講師にお呼びして「命の授業」を行っています。小中学校合同の学校保健委員会を兼ねていますので、保護者参観もありです。共通理解といった意味でも続けて行けたらと思っています。本日の先生のお話を参考にさせていただき、さらに発展的に進めていけるよう学校全体で取り組んでいきます。ありがとうございました。（中学校・養護教諭）
・佐見先生のご講演は実践に基づいた内容であり、多くのデータに基づいた内容でしたので説得力がありました。（中学校・養護教諭）
・性教育の難しさをわかってくださっていたので、先生の話す内容にすごく共感を持つことができた。指導する際に工夫する点や指導したい内容に沿ったものを作成するなど、とても参考になった。（中学校・養護教諭）
・19 歳以下の人工妊娠中絶が多いこと、性的関心のない男女ともに増加傾向であること、性の会話をしないことで性へのリスク意識が高くなっているが中学生は会話が増えているため、リスク意識が低いという現状を知ることができました。（中学校・養護教諭）
・性教育を行う上で、性の現状を知ることは大事だと考えており、今回子どもの性の現状を知ることができ、学びを得ることができたから。また、保護者への授業の参加への同意文書について、とても参考になり、本校でも生かしていきたいです。（中学校・養護教諭）
・いろいろなたくさんのデータを元に説明してくださり、今の現状がよくわかった。「性的同意」について、生徒たちに自分事として、教えていくのは難しいなあと感じた。ただ、女子は、妊娠してしまう身でもあるので、ちゃんと自分の YES・NO を伝える事を強く指導したいと思う。「生命の安全教育」について理解できるが、性犯罪者への治療についても是非行ってほしい。両輪で行わないと、性被害はなくならないと思う。（中学校・養護教諭）
・近年の若者の性に対する意識や性行動の様子がわかり、課題設定の参考になりました。生命の安全教育についてもお話していただき、勉強になりました。（中学校・教諭）

・本を紹介していただいたり、SNS に起因する事犯の被害児童の投稿内容、自校生徒の実態把握について、はどめ規定等、とても勉強になりました。（中学校・養護教諭）
・本校は外部講師をお招きし、性に関する指導講演会を３年生に継続して行っていますが、「子どものまだ知りたくない」という気持ちも大切にする事。個人差があるので、進んでいる子には個別指導と分けた方が良いというお言葉は、ありがたかったです。（中学校・養護教諭）
・現在の性に関する問題をデータや実践例から詳しく学ぶことができ、大変勉強になりました。紹介していただいた本や今後発表されるアンケート調査結果など、調べてみたいと思います。（中学校・養護教諭）
・これまで生徒指導主任を務めており、その中で性に関する問題行動も対応してきました。問題行動に対しての指導はいいのですが、自分の性とどう向き合っていくべきなのかという本質的な部分の指導が難しく感じていました。一定数の家庭で同じような悩みを持っているのであれば外部講師をお招きして講演会をしてみてもいいと思いました。（中学校・教諭）
・興味がないのに性行為の経験がある人が増えていることに驚きました。また、何を教えるべきか、という内容については、生徒の実態や教師の悩み、外部講師の活用など具体的に知れて、大変参考になりました。（中学校・教諭）
・生命の安全教育について、学校で取り組む工夫を考えていたところだったので、とてもタイムリーな内容で勉強になりました。（中学校・養護教諭）
・生命（いのち）の安全教育について、まだまだ研修機会が少なく、どのような指導をすればよいかが分からなかったので、とても良い機会になりました。まずは他の先生方と話題にしてみるところから始めていきたいと思います。（中学校・養護教諭）
・子供たちの最新の性の実態（多様化・分極化など）についてはじめて知るものばかりで、大変勉強になったから。（中学校・養護教諭）
・本年度養護教諭になり、性に関する指導をまだ行ったことがないため、行う上で保護者や教職員との関わり、実態把握の大切さが参考になった。（中学校・養護教諭）
・現場で活躍していた先生のお話は大変参考になった。生徒の課題をつかみ、今年度も指導に当たりたい。これから出る青少年の性行動調査の結果を今後の指導に活かしたい。（中学校・養護教諭）
・数年前に、学芸大学の附属小学校で実習をさせていただいたときに、生命の安全教育を足掛かりとして、性の実態と教育について学んだが、学生の時に分からなかったことが、今日のお話を聞き、理解することができた。今後も多様な性にまつわる課題について広くアンテナを張っていきたい。（高等学校・養護教諭）
・性教育を行うにあたり、このくらいは知っているだろうという知識でも知らない生徒がいるため、性に関する大切な知識を漏れのないように一つ一つ丁寧に伝えていきたいと考えました。また、生徒は性行為や妊娠・出産など簡単に生命に関わることができる立場にいることを伝えていくと共に、その行動を起こす際は一旦落ち着いて考えて、責任ある行動を取らせていきたいと考えました。（高等学校・教諭）
・性的同意や性暴力や性の無関心化など多角的に現代の性について学べました。（高等学校・養護教諭）
・実際の統計を基に説明頂くことで、より実態に即した性教育の重要性を感じることができた。イメージに惑わされない見方をすることの重要性（本当にそうなのか？）も改めて感じた。（高等学校・養護教諭）
・いくつもの調査結果を踏まえたお話に、終始気づきや改めて考えさせられる内容でした。文字だけを見れば矛盾している調査結果から、現代の性課題が見えてきて非常に関心が沸いた。紹介いただいた著書も持っていたのでなんだかうれしくなったのと共に、他のご紹介いただいた著書も手に取ってみようと思う。そこから性被害にあいやすい子供たち自身が自分たちの年代の課題や現状に気づき、自らが危機管理意識を高く持ってもら

えるように今後も指導していけるようにしたい。（高等学校・養護教諭）
・生命の安全教育に関しては、授業で取り上げていかなければならない内容だと感じた。（高等学校・教諭）
・日本の性に関する実態や動向、具体的な支援方法などとてもわかりやすく教えていただき、日々の実践ですぐに役立つ内容で勉強になりました。保護者への「生命の安全教育の実施について」の説明文書なども共有していただき大変ありがたいです。自分の学校の生徒の性的関心や性行動の実態を知ることの大切さや、全国調査はどのデータと比較・参考にすれば良いのかなと学ぶことができて良かったです。保護者や教職員に学校として実施していることを発信することや、生命って何？自分って何？という根本的なことを教えることの大切さを改めて感じました。（特別支援学校・養護教諭）
・若者を取り巻く性問題のリアルな現状を、データ等を参考に理解することができた。その上で、先生の紹介されていた教材も性教育を展開する際には活用してみたいと思うものばかりだった。（特別支援学校・養護教諭）
・現在の性教育の現状や生命の安全教育について、現状や実際の指導事例などをわかりやすくご指導いただくことができて大変良かった。（特別支援学校・養護教諭）
・性教育に関する現状を知ることができたと同時に、今と昔の性教育のあり方に変化が出てきていることを痛感しました。また、外部講師を活用する性教育や命の安全教育に関して、「誰に」「どのような形で」依頼すべきかとても悩ましいところでしたが、外部専門家の情報も知ることができ大変勉強になりました。（特別支援学校・養護教諭）
・性教育は自校でも積極的に行う必要があると感じていたため、貴重な講演は大変参考になりました。実態把握が大切であると知り、学校全体で子供たちの課題を把握する良い機会になると感じました。ありがとうございました。（特別支援学校・養護教諭）
・外部講師を活用する際の大切なことの具体的なアドバイスが参考になりました。また、「生命が大切」「自分が大切」「相手も大切」という実感につながる指導をどうしていくか？　等、知識を伝えるだけでない指導を考えていきたいと改めて感じました。ありがとうございました。（特別支援学校・教諭）
・生命の安全教育の取り組みについて、まだ自校ではあまり進んでいないのでどのようにやっていくか保健体育科の先生たちや担任の先生たちと話していきたいと感じた。（特別支援学校・養護教諭）
・講演の中でもありましたが、生命の安全教育と聞いても難しいと感じることがありました。生命とは何かから入ることでその先のヒントがたくさん詰まっているのではないかと考え方等を広げることができました。（教育委員会・指導主事等）
・時代の変遷とともにこどもの実態が変化していて、その実態を適切に把握する必要性や、保護者の理解を得ること、保護者も我が子への性の指導について悩みを抱えていることが多いことなどを知ることができたため。（教育委員会・指導主事等）

【生命（いのち）の安全教育について】

＜令和６年度に、取組を計画・実施した事例＞　※一部抜粋
（小学校）
・プール学習前にプライベートゾーン、宿泊学習前に初経指導。
・学級活動：水泳指導域にプライベートゾーンについて全学年で実施。
・学級活動：プライベートゾーンについて（１・３年生・特別支援学級にて実施）
・2,4,5,6年に実施。4年は保健学習。5・6年は宿泊学習前の事前指導（学級活動）、2年は道徳で実施。
・特別支援学級で人との距離感。

・プール学習前に動画視聴。
・学校行事（水泳開始前の指導）にて実施。
・小学１年生学級活動：プライベートゾーンについて、文科省の動画を使用。
・学級活動：文部科学省の動画視聴。
・学級活動：プライベートゾーン、心と体の距離感など。
・一年生に、一学期に、学活で、養護教諭が、プライベートゾーンについて取り組みました。
・全学年に実施しています。学年により、特別活動、教科の保健になります。また、大人と子どもが楽しい時間を共有し、信頼関係を築くために、毎月１回、始業前の時間に読み聞かせを行っています。この読み聞かせは生命（いのち）の安全教育の一環として行っています。
・全校一斉指導をしたい。
・発育測定時のミニ保健指導で、文科省のスライドを活用しての学年ごとに指導する予定。2 年生にプライベートゾーンの指導を毎年、学活で実施しているので、そこで文科省のスライドを活用したいと思っている。
・特別活動：助産師による生命の安全教育講演会を計画。
・特別支援学級、特別活動等、プライベートゾーンを含む命の安全教育を計画中。
・発育測定前に実施予定。
・学級活動で、文科省のスライド教材を使用し指導予定。

（中学校）
・各学年ごとに１回助産師を講師に招き講演会を開いている。保護者にも案内を出し、参加を募っている。
・性に関する学習講演会。
・非行防止教室の中で、SNS による危険や被害についても外部講師を招いて指導した。
・総合的な学習の時間で 2 時間を予定。
・外部講師を招いて「命の授業」を３学期に実施予定。
・3 学年対象とし、行田中央総合病院の助産師を招いて行う。
・3 年生は、10 月末に外部講師を招き、実施予定。1・2 年生は、保護者会などの日程で、相談機関も載せたお便り配布、時間が可能ならば、文科省の動画視聴。
・保健体育の授業で　人との関わり方、デート DV、性についてなど指導、または指導予定。３年生に講師を招いて命の教室実施予定。
・３年生を対象に、卒業前にいいのちの安全教育を外部講師を招いて行いたいと考えています。

（高等学校）
・保健講演会：デート DV 防止や性被害防止について。
・「性教育講演会」「情報セキュリティー講演会」にて命の大切さについても触れていただいた。
・性教育講演会の中で性被害・性加害についても触れていた。
・道徳教育と連携し、外部講師を招いた性教育講演会を実施予定。その際に触れていただく予定。

（特別支援学校）
・薬物乱用防止教室、サイバーセキュリティ研修。

<成果>

○学習指導要領の指導内容をおさえた授業実践について周知することができた。
○小・中・高等学校の系統的な指導内容の理解が深まった。
○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について理解が深まった。
○ケーススタディなどの具体的な指導方法について理解が深まった。
○「生命（いのち）の安全教育」について、広く周知することができた。

<課題>

各学校で、「性に関する指導」を適切に推進していくために、学習指導要領を正しく理解することや、発達の段階を踏まえた指導内容、学校全体での共通理解、保護者の理解、集団指導と個別指導の連携を密にした効果的な指導をする必要がある。また、「生命（いのち）の安全教育」については、学校によって取組状況に差が見られるので、県としての方向性を定めて、その方向性に基づいて、各学校の実情に応じた取組が推進されるようにしていく必要がある。引き続き研修の充実を図りたい。

（2）「性に関する指導」授業研究会について　※参加者アンケートより一部抜粋

ア　小学校部会

・導入でよく知っている先生の身長を用いたことで、子ども達は興味をもって授業に入ることができたと思います。養護教諭としてなかなかT.Tで授業することがないのですが、今日の授業を参考にして進められたらと思います。ありがとうございました。（小学校・養護教諭）
・すくすくテープなど考えぬかれた教材でした。Excel データをぜひいただいて、本校でも活用できればと思います。（小学校・養護教諭）
・４年生という思春期の入り口に「すくすくテープ」で成長を可視化させ、作業を通して個人差に気づかせる（自分ごととして）導入がすばらしいと思いました。４時間後の児童の「ふりかえり」をぜひ読んでみたいです。井上先生、塩澤先生ありがとうございました。（小学校・教諭）
・子どもたちが生き生きと、そして楽しそうにしているのが印象的でした。ロールプレイを拝見して、子どもたちのアドバイスから「個人差」や「発育」という言葉が出て来たので、子どもたちは楽しみつつも、しっかりと学んでいる姿に感心いたしました。「すくすくテープ」の作り方をぜひ教えていただきたいです。ありがとうございました。（小学校・養護教諭）
・すくすくテープの活用（デジタルコンテンツではなく）、学習指導要領をしっかり読みとることの大切さを改めて感じた。（小学校・養護教諭）
・ICT を活用し、ワークシートをクラスで共有でき、視聴的に情報をつかむことができていた。個人差があるということが納得できた授業だったと思います。児童にロールプレイをさせ、悩む立場、相談される立場の両方を経験させることが大事なことと感じました。分科会でいろいろな地域の方、職種の方との情報交換ができて、自校の取組への参考になった。（小学校・養護教諭）
・授業者間の連携がしっかりされていて、授業の流れもスムーズで、とても良い授業でした。すくすくテープの活用（色分け・切って貼る作業）により、自分の体の変化を可視化し、自分事として捉える工夫がとても良かったです。とても効果的だと思いました。（小学校・養護教諭）
・子供達が自分事として、授業を受けられるような工夫がたくさんあり、とても参考になりました。すくすくテープの活用、ぜひやってみたいと思いました。次や

その次の授業も参観させていただきたいと思いました。素晴らしい授業をありがとうございました。（小学校・養護教諭）

・ICT を活用しての性に関する指導がよかった。課題解決（なやんでいる子へのアドバイス）を取り入れている点がよかった。参考にしたいと思った。（小学校・養護教諭）

・塩澤先生、井上先生、授業大変お疲れ様でした。授業者ふりかえりにてお話をしていましたが、先生お二人とも指示が明確で、端的で分かりやすく、とても子供たちが取り組みやすい授業だと思いました。授業の進め方や発問は、いつも授業をしていて、慣れている担任の先生方に相談をして学ばせてもらいながら、私達養護はすくすくテープの作成や知識の提供など、お互いが補いながら、子どもたちのために充実した学びある授業を実施できたら良いなと思いました。（小学校・養護教諭）

・身体の発育・発達には「個人差がある」ことに注目できていた。今後、思春期に入り、男女それぞれに目に見える変化があり、その中でも今日のアドバイスロールプレイにもあったように、「差があってあたりまえ」「だいじょうぶ」といった考え方ができるきっかけになったと思う。本日はありがとうございました。（小学校・教諭）

・学級経営がすばらしく、のびのびと授業展開されていて感動しました。校長先生、養護教諭が子ども達一人一人にあたたかく細やかな声かけをしていました。内容も準備が大変だと思いますが、成長リボンや先生方の成長など、興味を高めるものが沢山ありました。本日はお忙しい中ありがとうございました。（小学校・養護教諭）

・「すくすくテープ」を手にしたときの子どもたちの表情がとてもうれしそうでした。自分がどのくらい発育しているのかを資格で捉えられるといいと思いました。１時間の授業の中に様々な取組を入れ、子どもたちにわかりやすく伝えられていました。自校に持ち帰り、参考にさせていただきます。今日はありがとうございました。（小学校・養護教諭）

・導入での身近な先生方の発育から、自分事として捉えるための児童一人ずつへのすくすくテープはとてもうれしい贈り物のように感じました。個人差があることも肯定的に受け止めることができ、本単元やさらにつながっていく性に関する指導全体の効果を非常に高めてくれるのではないかと思います。（小学校・養護教諭）

・「保健のスペシャリストの先生に相談に来てね」という言葉が一番印象に残り、養護の先生とT．Tで授業を行うことの効果をとても感じました。普段小学校の授業を見ることがあまりないので、小学校の授業をふまえて今後、授業を行っていきたいです。ありがとうございました。（中学校・教諭）

・養護の先生との連携で、どういうところは説明してもらうとよいのか、押さえるとよいのかが分かってよかったです。紙テープは作るのが大変ですが、やっぱりあると実感しやすいので、使ってあげたいなと思いました。参観させていただき、ありがとうございました！！（小学校・教諭）

・発育に対して、不安になる学年だと思うが、その不安を先生の発育の仕方や自分の身長の伸び、ロールプレイなどを用いて少しでも少なくしようとしている姿勢が感じられました。（小学校・教諭）

・養護教諭は一人職なので、なかなか他校の養護教諭の保健教育のやり方を見る機会はないため、大変参考になりました。昨年、自分もこの単元を自校でT．T（担任と養護）でやったのですが、今日の授業研究会の先生方の声かけやアプローチを見て、次は藤田小の実践のように、良い点を活かしてやりたいと思いました。（小学校・養護教諭）

・データを具体的な形にして扱った点と、保護者を巻き込んでいる点が参考になった。（中学校・教諭）

・体の変化や性について、伝えることが難しいが、教員がていねいに準備していると、子どもたちの理解が早くなる。知識だけでなく、体感することで、定着し、興味をもって授業を受けることができている。ロールプレイやテープを実践して

みたい。すてきな授業をありがとうございました。(中学校・教諭)
・授業を行う上での工夫などが分かり、本校でも共有したいと思いました（すくすくテープ等)。少し前に同じ単元で自校の授業を参観したのですが、書き写しや計算が加わってくると、一部ついてこられていない子がいたので。また、今日学んだことをふまえて自校の性に関する指導の全体・年間計画も見直したいと思いました。(小学校・養護教諭)
・今年度、初任者研修を受けているので、養護の先生の授業を見るのが初めてでした。テープを使用することで、自分の発育を見て感じられるため、より「自分ごと」として授業に参加できるのだろうなと思いました。自校で授業をする際にテープを使用してみたいと思います。塩澤先生、初任研ではお世話になりました。(小学校・養護教諭)
・まず、小学校の〝授業〟自体が大変参考になりました。要点をおさえた話ぶり、実物と ICT の効果的な利用、ねらいとまとめの押さえ方等、本校で改めて押さえなければならないと感じました。また、勤務校の養護教諭からも系統的、計画的な保健関係の指導について声かけを受けているので、連携して子どもたちに必要な指導を行っていきたいと思います。坂上先生からの情報提供も非常に勉強になりました。(特別支援学校・教諭)
・すくすくテープでの視覚化は子どもたちにわかりやすかった。養護教諭と連携した性指導の必要性を感じた。ICT の活用の〝オクリンク〟を初めて知った。性の学習に限らず活用できる。(特別支援学校・教諭)

イ．中学校部会
・すべて最初から調べさせるのではなく、ある程度資料を与え、その中から重要なワードを押さえさせると、時間の短縮にもなるし、より大切なワードが頭に残りやすいと思いました。(小学校・養護教諭)
・小学校と中学校の指導法の違いを知ることができ、自校に戻って活かせることも多く、大変勉強になりました。また、保健教育について、他校の先生方と協議することが貴重な時間となりました。(小学校・教諭)
・中学校で性教育について、こんなにしっかり学習していることを知らなかったので、とても勉強になりました。言葉のつかい方や言い回しなど、難しい部分もあると思いますが、分かりやすいだけでなく、正しい知識を子どもたちは得ることができたと思います。ありがとうございました。(小学校・教諭（保健主事))
・性に対する意識や興味・関心が芽生え始める中学３年生にどのような手立てを用いて授業を進めるか、内容等などとても参考になりました。小学校においても、年齢に応じた内容の検討、指導の充実を図っていきたいと思いました。(小学校・教諭)
・ICT を活用し、視覚をつかった実験で、とてもわかりやすかったです。とても話しにくい内容（性について）だったので、どのように工夫して授業していくのか参考になりました。(小学校・養護教諭)
・子供達に伝え、理解してもらうのが難しいところですが、実験やグループ活動を通じて、子供達の理解が深まっていたように思います。今後、Ｔ２で授業する機会があると思いますので、生かしていきたいです。(小学校・養護教諭)
・中３という多感な時期の生徒へどのように性感染症を学ばせるのかとても興味深かったのですが、久保先生の授業は視覚的に理解しやすく、生徒達の理解度も高かったと思います。日頃の先生と生徒たちとの関係性の良さを感じました。とても勉強になりました。(小学校・養護教諭)
・内容として、とてもデリケートで難しい単元だと思いますが、指導者の先生のあたたかい言葉かけや工夫されたスライド資料により、非常に興味・関心を引く授

業であったと思いました。ありがとうございました。（小学校・養護教諭）

・「性に関する指導」について、近年必要性が高まってきており、ネット社会における子供たちの正しい性知識の習得は欠かせないものになってきていると思います。本日の授業では、性感染症の正しい知識がこどもたちに伝わるよう視覚に訴える授業展開の工夫がありました。しかし、最も必要なのは、性＝命という基本の教えだと思います。（小学校・教諭）

・自分ごととして考えるために、どのように授業を組み立てたらよいか、考えることができました。資料がとてもすばらしく、教えなければならないことがとても多いとのことですが、的確な指示で進められており、保健はどうしても教え込みがちですが、対話のもりこみ方を学ぶことができました。ありがとうございました。（小学校・教諭）

・中学生の授業は、自分の将来を自分で考えさせる内容で、小学生とはちがい、教師が１から教えるのではなく大事なところを見つけ、気づかせるという少し大人に近づいた指導法だなと感じた。（小学校・助教諭）

・液体を使った感染拡大ゲームがとても有効だと感じた。自分たちでも知らないうちに広げていることを意識させるためにとても有効だった。（小学校・教諭）

・中学校の授業をみることがなく、中学生の発達段階を確認できた。授業も ICT を活用し、キーワードなどを分かりやすく抑さえており、私の命、私たちの健康は「私」が守る保健教育になっていた。性感染症、テーマは難しいですが、自分自身、しっかり学び直し、指導していきたいです。（小学校・養護教諭）

・デジタル機器を使用した実践例など、ICT 化が進んでいる本校でも活用できる知識が多く学べました。また、「性」について説明をする時に、「命」や「人権」というワードに触れていたことがとても印象的で、今後、自分が指導をする立場になったときの参考になりました。（小学校・養護教諭）

・授業では、１年生の内容をしっかり結びつけていてわかりやすかった。時間がたつと忘れてしまうというのが自分事として捉える良いきっかけづくりになっているように感じた。また、私も毎回、久保先生のように丁寧に準備して授業に臨みたい。指導講評では、私がまだ知らなかった資料や進め方を知れて勉強になった。自校の実践につなげます。ありがとうございました。（中学校・教諭）

・同じ体育教員の視点から、一番難しい内容の単元だと思います。その中で、情報を多方面から取り入れ、まとめるのは相当な準備が必要だったと思います。改めて授業の準備の大切さを学べました。（中学校・教諭）

・性に関する授業は生徒が発言しづらい雰囲気があるが、本日の授業は全員が発言する場面があった。水を使った導入から、資料を使ったアクティブタイムはとても生徒が受けやすい雰囲気であった。（中学校・教諭）

・自分も同じ単元の授業をしましたが、教師主体で進める授業になってしまいました。久保先生の授業では、アンケートで生徒の実態を知り、知識を深めるためにグループワークで性感染症についてまとめていて、子どもたちが自分ごととして捉えやすい授業で、参考になりました。（中学校・教諭）

・生徒の興味関心をひく工夫がたくさん含まれている授業で、とても勉強になりました。自校で保健の授業をＴ．Ｔで行う際に、参考にさせていただきます。お忙しい中、ありがとうございました。（中学校・養護教諭）

・普段、なかなか授業をすることも見ることもないので、勉強をさせてもらいました。養護教諭として自分ならどう関われるか、どんな視点を持っていなければならないか、とても考えさせられました。本日はありがとうございました。（中学校・養護教諭）

・いつ、だれがどこまで指導するのがよいか、考えておりましたが、本日の授業や各校の先生のご意見を聞き、多くを学ばせていただきました。ありがとうございました。（教育行政・指導主事）

ウ　高等学校部会

・普段授業に関わる機会がないぶん、生徒たちの活発でリアルな話合いを聞き、どのような視点で参加しているのか目の当たりにすることができた。また、他校の取組等、情報共有ができ、有意義な時間となった。(高等学校・養護教諭)

・現任校では話合いや自分の考えを言葉に起こすことが困難な生徒が多く、ディスカッション形式の授業は成り立たないと感じていたが、ディスカッションのヒントを掲示したり、ICT を活用することで話合いを促進し、深い学びに繋げられると分かった。異動後に本日のディベート形式が実践できることがあれば、実践してみたいと感じた。(高等学校・教諭)

・性に関する単元は、少しやりにくさを感じている中で、ディベートを中心で授業を進めるという新しい方法を学ぶことができました。(高等学校・教諭)

・内容が繊細であるが、あえてディベートを行うことで、より性に関しての内容を深めていくことにつながったり、個々の考えを整理して他者に伝えたりする力を養えることが分かった。ぜひ、自分でも行ってみたいと思いました。(高等学校・教諭)

・性に関する単元の内容は、扱いが難しく、淡々とした授業になりがちだと思いますが、とても生徒たちにとって身近で、経験する内容だと思うので、今回主体的に学べる授業を見学できて、大変学びになりました。他の学校、教科の先生とも情報共有出来て、授業をやってみたいなと思いました。(高等学校・養護教諭)

・ディベートを行うにあたっての準備（事前学習)、本番、振り返りの一連の流れがとても参考になった。活気があり、とても素晴らしい授業だと思いました。(高等学校・教諭)

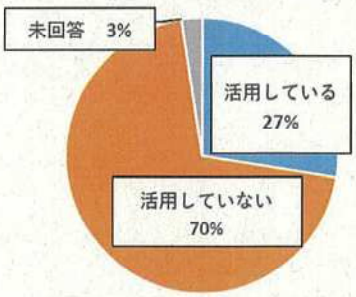
・梨本先生の授業作りが大変参考になりました。授業終了後も女子の生徒が「この問題は難しいね。自分だったらどうするかな。」と話をしながら教室に帰っていきました。知的好奇心や継続して学びに向かう力の育つ素晴らしい授業だと感じました。また、生徒の皆さんも主体的に授業に参加しており、意見交換も活発で驚きました。本日はありがとうございました。(高等学校・教諭)

・ディベートを取り入れた性に関する指導の授業は初めて参観したことと、高校（通常校）の保健の学習も初めての参観だったので参考になった。(特別支援学校・教諭)

・性教育というオープンで話しづらい内容をディベートで扱ったところがとても参考になりました。また、ディベートを生徒がスムーズに進める工夫もなされていたのがとても勉強になりました。(特別支援学校・教諭)

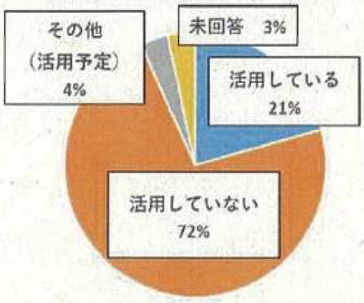
エ　外部講師の活用について　※参加者アンケートより

所属校で「性に関する指導」に外部講師を活用しているか



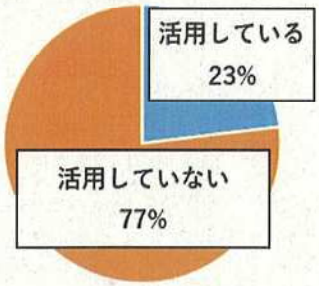
【小学校部会参加者】

所属校で「性に関する指導」に外部講師を活用しているか



【中学校部会参加者】

所属校で「性に関する指導」に外部講師を活用しているか



【高等学校部会参加者】

＜外部講師を活用している場合の具体的内容＞　※参加者アンケートより一部抜粋

（小学校）
・助産師の方に講師をお願いし、受精から出産までをアニメーションや動画により、わかりやすく説明いただいた。また、異性の関わり方についても話していただいた。
・今年度、初めて助産師の方を招き、〝命〟の授業を予定している。
・深谷市にいたときは、「いのちの大切さ」で、助産師さんに講演をしていただいた。
・助産師さんにお願いをして、命の大切さについて話をしていただいた。赤ちゃんが産まれるところから始まり、赤ちゃんができるまでやそのために大切なことなどを話していただいた。
・命の授業（いのちのはじまり、妊婦体験、赤ちゃんだっこ、生命（いのち）の安全教育）。
・助産師、看護師の方を招いて、生命尊重のところをベースに体験活動も取り入れながら指導していただいている。できるだけ学校公開の日に当てている。
・活用を検討しましたが、予算の関係で呼べなかった。
・５年生の理科で、保健師（市教委）をお招きして、大越小と連携して「命の授業」を行う予定。
・昨年度は、６年生対象に「中学生になる前にしっておいてほしいこと」として、助産師から話を聞いた。今年度は市のマンパワー事業を活用し、５年生の理科の中で、赤ちゃんの誕生、お世話に方法について話を聞いたり実習をする予定。
・６年生を対象に、毎年助産師を招いての命の教育を行っており、赤ちゃんの模型を抱いたり妊婦体験をしたりして、命の大切さについて学習する時間を設けている。
・昨年度、保健センターの保健師さんをお招きして、いのちの誕生について授業をしていただいた（６年生）。赤ちゃんの人形をだっこしたり、妊婦体験もした。（市マンパワー事業）

（中学校）
・中３の後期（卒業前）に、助産師さんに来ていただいて、特別授業を行ってもらっている。
・卒業前の生徒に対して、体と心について、様々な視点でお話していただいている。
・リスク回避について。
・トランスジェンダーの方をお招きし、性別らしさにこだわらず、自分らしさを大切にしようと話をしてもらった。
・３年生を対象に、卒業前に助産師さんから講話をいただいている。その学年になったことがないので、詳細まではわからない。また、昨年度 LGBTQ 講演会を開催した。トランスジェンダーで性転換をした方に御講演いただき、性の在り方について学んだ。

（高等学校）
・性感染症や妊娠のリスク、性の同意等、外部講師を招いて性教育講話を行っている。
・性関係の成長の個人差、性自認、性交に対しての知識全般について、各クラスでプロジェクターを利用したオンラインの講義を行っている。
・講演を助産師にお願いしている。（授業ではなく校内行事として）
・市内の産婦人科の方を講師としてお呼びし、学校全体で行っている。避妊についてや、性的同意、性犯罪についての内容を行った。
・性感染症、避妊、生理、デートＤＶ、妊娠、中絶、バウンダリー、命の大切さ、ＬＧＢＴＱ、ＳＯＧＩについて。
・助産師さんに来校していただき、配信という形で性に関して全般（約２時間）お話していただいた。
・セクシュアルマイノリティに関する実体験を踏まえた講話、正しい性の知識に関する講話等。

（特別支援学校）
・助産師さんによる〝命の授業〟、ここからカルタを実施。

（市教育委員会）
・生命の授業（助産師による）、がん教育を実施。

5　令和７年度の事業予定について

（１）「性に関する指導」課題解決検討委員会の実施（継続）

ア　日時

第１回　課題解決検討委員会　　令和７年　６月　６日（金）（予定）
第２回　課題解決検討委員会　　令和７年　８月２６日（火）（予定）
第３回　課題解決検討委員会（部会別授業研究会を兼ねる）
　　令和７年１０月～１１月　　（予定）
第４回　課題解決検討委員会　　令和８年　１月２７日（火）（予定）

イ　内容（予定）

・課題解決検討委員会事業計画の作成
・「性に関する指導」指導者研修会の計画
・「性に関する指導」授業研究会の計画、学習指導案の検討
・外部講師の活用について研究
・「生命（いのち）の安全教育」を関連付けた指導の好事例収集
・成果報告
・事業のまとめ　等

（２）「性に関する指導」指導者研修会

ア　日時　　令和７年８月５日（火）　オンライン開催　（予定）

イ　内容

・行政説明
・事例発表

小学校指導事例　　第４学年「体の発育・発達」
　　（ア）体の発育・発達
　　本庄市立藤田小学校　　養護教諭　　塩澤美保子

中学校指導事例　　第３学年「心身の機能の発達と心の健康」
　　「健康な生活と疾病の予防」性感染症とその予防
　　加須市立昭和中学校　　教　諭　　久保あかね

高等学校指導事例　　第１学年「現代社会と健康」
　　（イ）現代の感染症とその予防
　　性感染症・エイズとその予防
　　県立進修館高等学校　　教　諭　　梨本　雄太

・講演
　講師未定

Ⅱ　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会

令和６年度　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会開催要項

１　趣　　旨

性情報の氾濫や規範意識の低下から、青少年の性に関する問題行動に伴い、中高生における性感染症や人工妊娠中絶などが喫緊の課題となっている。

この課題解決のためには、学習指導要領の趣旨に基づいて、学校全体で共通理解を図り、保護者の理解を得ながら、児童生徒の発達の段階を踏まえた指導が必要である。

学校における性に関する指導の充実を図るため、その必要性を十分理解し、学習指導の実践研究、普及啓発が行われるよう研修会を開催する。

２　開催日時　令和６年８月６日（火）　１３時２０分から１６時３０分まで
（接続：１３時～）

３　会　　場　Ｚｏｏｍによるオンライン開催（ライブ配信）

４　主　　催　埼玉県教育委員会

５　参加対象者

（１）公立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員（管理職・体育・保健体育科担当教職員・養護教諭・保健主事等）

（２）市町村教育委員会の指導主事

※参加人数の上限を５００名とし、上限に達した場合は、申込を締め切ります。

６　日　　程

13:00 13:20 13:25　13:45　14:45　14:55　16:25　16:30

受付	開会行事	行政説明 ２０分	指導事例発表 ６０分	休憩	講　演 ９０分	諸連絡	閉会行事

７　内　　容

（１）行政説明

・教育局県立学校部保健体育課　指導主事　坂上　三四郎

（２）埼玉県「性に関する指導」課題解決検討委員会指導事例発表

・小学校指導事例　　第４学年「体の発育・発達」
（イ）思春期の体の変化
八潮市立八幡小学校　藤田　晃輔　教諭

・中学校指導事例　　第１学年「心身の機能の発達と心の健康」
（イ）生殖に関わる機能の成熟
志木市立志木中学校　力丸真智子　養護教諭

・高等学校指導事例　第２学年「生涯を通じる健康」
（ア）生涯の各段階における健康
県立北本高等学校　　川尻鈴ノ介　教諭

（3）講　　演

演題　「学習指導要領に基づく性に関する指導の考え方と進め方
～教科等横断的な視点を加えて～」

講師　東京学芸大学 教育学研究科 教職大学院 保健体育教育サブプログラム
教授　佐見　由紀子　氏

8　その他

（1）研修当日用意するもの

ア　オンライン視聴することができる端末等

イ　研修会配布資料及び筆記用具

※埼玉県ＨＰからダウンロードし、オンライン画面を見ながら資料も参照できるように準備する。資料は令和６年８月１日（木）までに掲載予定。

トップページ＞健康・福祉＞健康＞学校保健に関すること＞各種研修会の配布資料

掲載ＨＰ　https://www.pref.saitama.lg.jp/f2211/kenshushiryou.html

【ＱＲコード】

現在は掲載終了

ウ　保健教育指導参考資料　なるほど！保健の授業づくりー令和４年度発行ー
（令和５年３月　埼玉県教育委員会・埼玉県学校保健会）

※各校に１冊配付済みの他、埼玉県ＨＰからもダウンロードできます。

トップページ＞健康・福祉＞健康＞健康教育

掲載ＨＰ　https://www.pref.saitama.lg.jp/f2211/hokenkyouiku.html

【ＱＲコード】

（2）申込から研修当日までの流れ

別紙「令和６年度埼玉県「性に関する指導」指導者研修会申込マニュアル」を参照

ー指導事例発表資料ー

【小学校指導事例】
第４学年　体育（保健領域）
「体の発育・発達」（イ）思春期の体の変化
発表者：八潮市立八幡小学校　　教　諭　藤田　晃輔

【中学校指導事例】
第１学年　保健体育（保健分野）
「心身の機能の発達と心の健康」（イ）生殖に関わる機能の成熟
発表者：志木市立志木中学校　　養護教諭　力丸真智子

【高等学校指導事例】
第２学年　保健体育（科目保健）
「生涯を通じる健康」（ア）生涯の各段階における健康
発表者：県立北本高等学校　　教　諭　川尻鈴ノ介

令和6年度　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会

小学校指導事例発表

第4学年 「体の発育・発達」

（イ）思春期の体の変化

八潮市立八幡小学校　藤田晃輔

1

学校の概要

八潮市立八幡小学校

開　校　120周年

児童数　378名

学級数　16学級（通常級13・支援級3）

学校教育目標

・やさしく思いやりのある子
・分かるまであきらめずに考える子
・たくましく活動する子

めざす学校像

みんな笑顔の八幡小学校

2

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

学習内容の系統性：保健における体系イメージ

生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力の育成

個人及び社会生活における健康・安全に関する内容 ← 高等学校 より統合的に

個人生活における健康・安全に関する内容 ← 中学校 より科学的に

身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容 ← 小学校 より実践的に

改訂「生きる力」を育む小学校保健教育の手引き

3

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

学習内容の系統性

単元「体の発育・発達」

第1時（年齢に伴う体の変化）	第2時（思春期の体の変化①）	第3時（思春期の体の変化②）	第4時（よりよい発育のために）
○身長や体重の変化 ○個人差	○体つきの変化 ○男女の特徴 ○変声、発毛 ○個人差	○初経、精通 ○異性への関心 ○個人差	○体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方

中学校「心身の機能の発達と心の健康」

生殖にかかわる機能の成熟、成熟に伴う変化に対応した適切な行動

4

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

本校児童の実態

保健の学習は好きですか？

大半は意欲的

自分の体について学習することは大切だと思いますか？

健康や体の発育について学習の重要性◎

5

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

本校児童の実態

自分の体が大人に近づいてるなと感じることはありますか？

それはどんなとき？

- 身長が伸びたとき
- 体重が増えたとき
- 力が強くなったとき

身長や体重以外の体つきに対する変化を実感している児童は少ない

6

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

単元を通して一貫した指導

- ◆ はずかしいことではないこと
- ◆ 誰にでも起こること
- ◆ 個人差があること
- ◆ 大人になっていく⇒子どもを産める体になる、ステキなこと
- ◆ いつでも、だれにでも相談して良いこと

担任ではない良さ

7

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

授業の流れ　単元「体の発育・発達」 第3時 思春期の体の中の変化

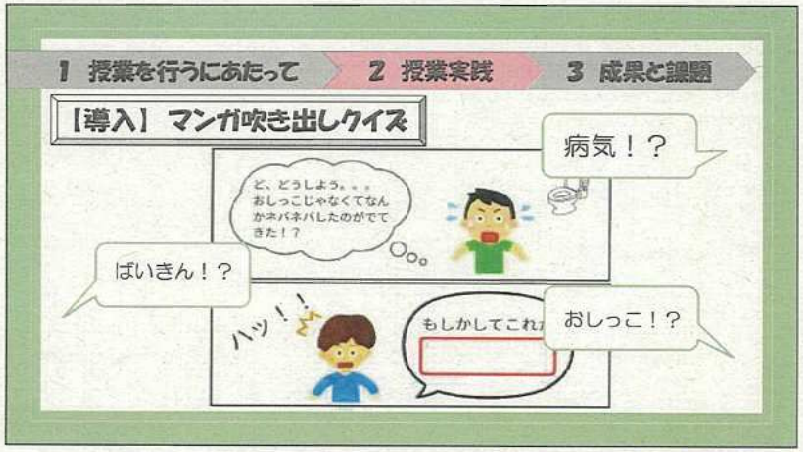
【導入　5分】
① マンガ吹き出しクイズ：自分の体の中に変化が起こることを知る。

【展開　25分】
② 精通・初経について知る。（養護教諭）
③ 異性への関心の芽生えについて考える。

【まとめ　15分】
④ ケーススタディ：悩みに対するアドバイスを考える。

【深める】習得した知識を活用する場面

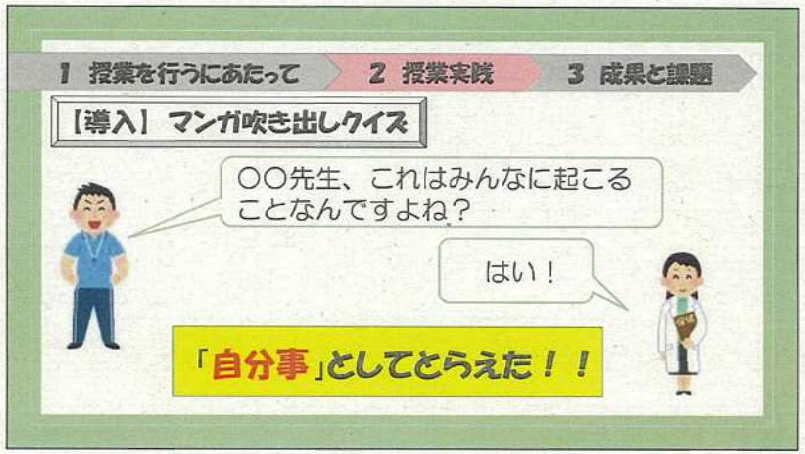
8


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【導入】マンガ吹き出しクイズ
病気！？
ど、どうしよう。。。おしっこじゃなくてなんかネバネバしたのがでてきた！？
ばいきん！？
ハッ！！
もしかしてこれ
おしっこ！？

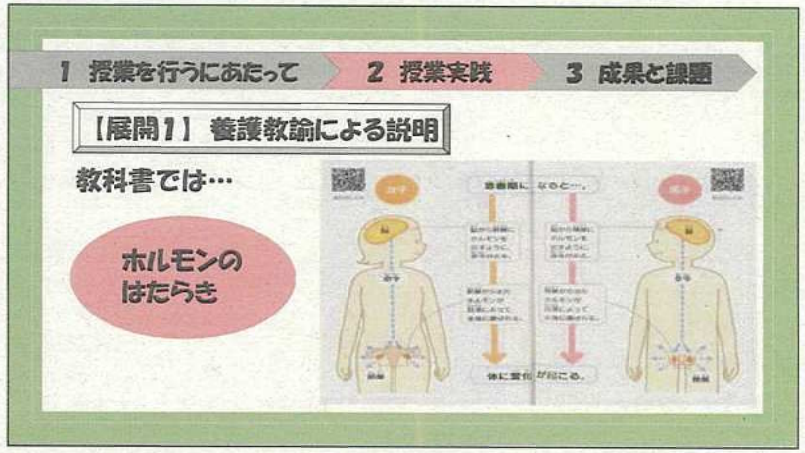
9

1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【導入】マンガ吹き出しクイズ
生理！？
ど、どうしよう。これ血！？わたし、どうしちゃったんだろう！？
けが！？
ハッ！！
もしかしてこれ
がん！？

10


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【導入】マンガ吹き出しクイズ
〇〇先生、これはみんなに起こることなんですよね？
はい！
「自分事」としてとらえた！！

11


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【展開1】養護教諭による説明
教科書では…
ホルモンのはたらき

12

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1】養護教諭による説明

教科書では…

性器のつくり

13

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1】養護教諭による説明

一方、学習指導要領では…

- 思春期には初経、精通、変声、発毛が起こり、また異性への関心も芽生えること～～～。
- これらは個人差があるものの、大人の体へ近づく現象であることを～～～。

14

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1】養護教諭による説明

学習指導要領に則った、最低限の説明！

15

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1】養護教諭による説明

養護教諭と
入念な打ち合わせ

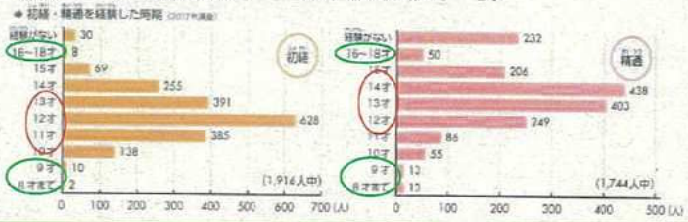
- 伝える内容を精査
- できるだけ簡潔に、短く！

16

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1＋】アンケートの視覚化

精通・初経を経験した時期（教科書参考）



17

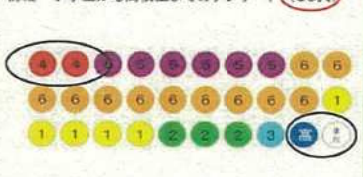
1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開1＋】アンケートの視覚化

学年の子どもの人数に合わせた結果を伝える

精通　小学生から高校生までのアンケート（50人）

初経　小学生から高校生までのアンケート（30人）



18

1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開2】これっておかしい？ふつう？

「クイズ！これっておかしい？ふつう？」

①男の子と女の子、まざって遊ぶ　おかしい？　ふつう？

②男の子どうし、女の子どうしだけで遊ぶ　おかしい？　ふつう？

③男の子と女の子で同じ考えをもつ　おかしい？　ふつう？

④男の子と女の子でちがう考えをもつ　おかしい？　ふつう？

⑤異性にちょっかいをだしたくなっちゃう　おかしい？　ふつう？

⑥異性のうわさ話をしたくなっちゃう　おかしい？　ふつう？

19

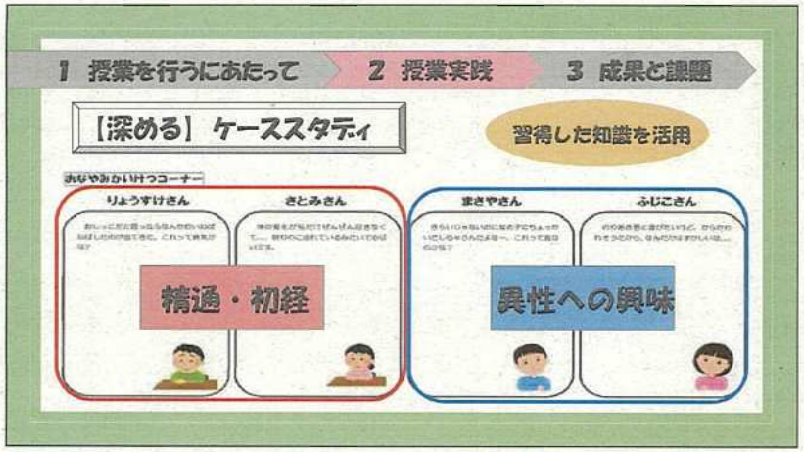
1 授業を行うにあたって　2 授業実践　3 成果と課題

【展開2】これっておかしい？ふつう？

体の成長だけでなく
心も成長

異性への関心も当たり前

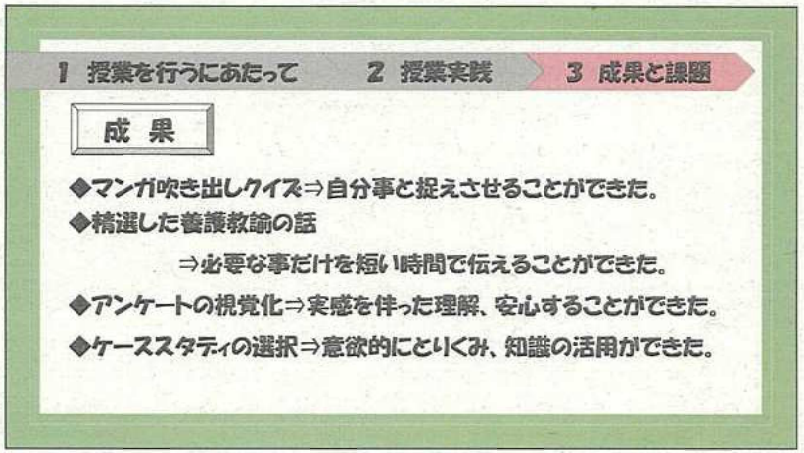
20


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【深める】ケーススタディ
習得した知識を活用
みなやみかいけつコーナー
りょうすけさん
きとみさん
まきやさん
ふじこさん
精通・初経
異性への興味

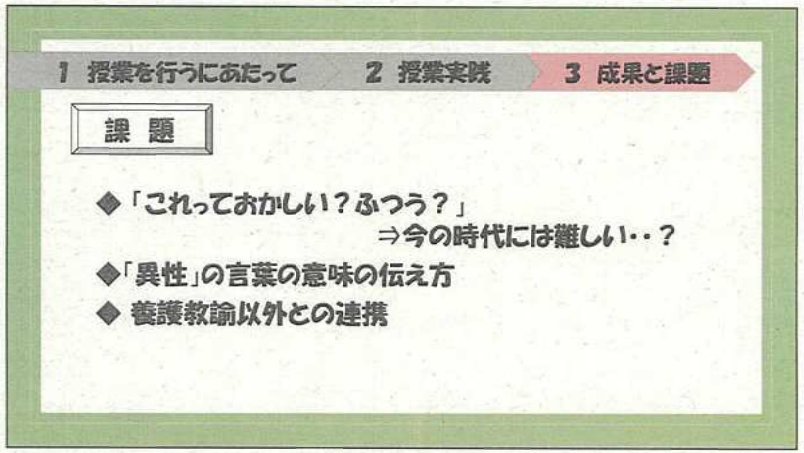
21

1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
【深める】ケーススタディ
主体的な学習
個別最適な学習
りょうすけさん
おしっこだと思ったらなんか白いねばねばしたものが出てきた。これって病気かな？
ワークシート
or
タブレット

22


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
成 果
◆マンガ吹き出しクイズ⇒自分事と捉えさせることができた。
◆精選した養護教諭の話
⇒必要な事だけを短い時間で伝えることができた。
◆アンケートの視覚化⇒実感を伴った理解、安心することができた。
◆ケーススタディの選択⇒意欲的にとりくみ、知識の活用ができた。

23


1 授業を行うにあたって
2 授業実践
3 成果と課題
課 題
◆「これっておかしい？ふつう？」
⇒今の時代には難しい‥？
◆「異性」の言葉の意味の伝え方
◆ 養護教諭以外との連携

24

25

令和６年度　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会

中学校指導事例
第１学年「心身の機能の発達と心の健康」
（イ）生殖に関わる機能の成熟

埼玉県志木市立志木中学校
養護教諭　力丸　真智子

1

学校の概要

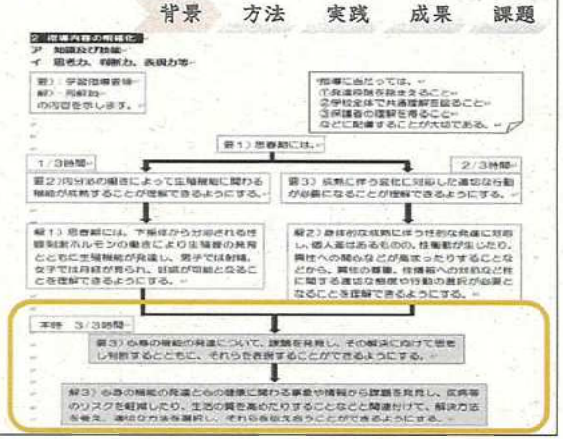
埼玉県志木市立志木中学校

- 開校　１９４７年
- 生徒数　６３１名
- 学級数　１９学級
  通常級１７　特別支援２
- 学校教育目標
  考える人　思いやりのある人　たくましい人
- 目指す学校像
  信頼される学校に

2

背景　方法　実践　成果　課題

指導内容の明確化



3

背景　方法　実践　成果　課題

本校生徒の実態

知識及び技能
- 「思春期の体の変化」について学習中
- ニュースやネットでの知識→知識の定着に差

思考力、判断力、表現力等
- 課題解決力はあるが課題を自分で見つけるのは苦手
- 性について興味なし
- 性意識への向き合い方や適切な行動選択の力は微力

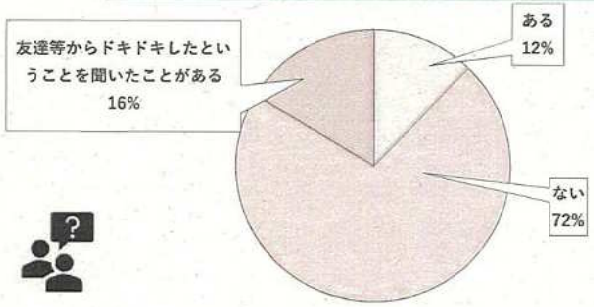
学びに向かう力、人間性等
性に関する話「話したり相談したりしたいと思わない」約55%
→ 意見や考えの共有に配慮が必要

4

生徒事前調査１

背景 方法 実践 成果 課題

性に関する情報を見て、ドキドキしたことがありますか　N=196



5

生徒事前調査２

背景 方法 実践 成果 課題

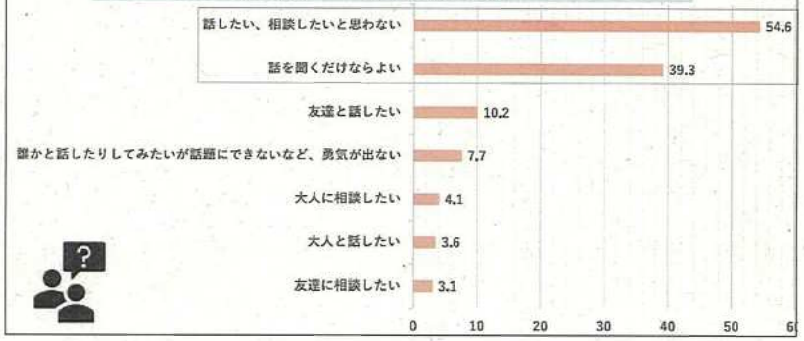
次の項目のうち好きな相手としてみたいことを3つ選んでください　N=196　%

6

生徒事前調査３

背景 方法 実践 成果 課題

性に関することについて自分以外の誰かと話したり、相談したいと思いますか。
あてはまるものを全て選択してください　N=196　%

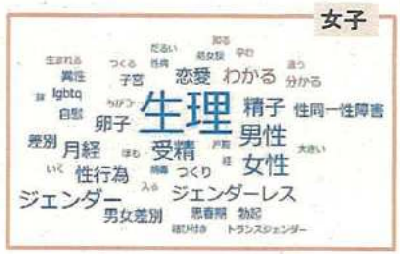


7

生徒事前調査４

背景 方法 実践 成果 課題

【性に関すること】で、知っていることや授業で習ったことや
生活の中で耳にしたことがある言葉など、できるだけ挙げてください。
ユーザーローカル テキストマイニングツール（https://wordcloud.userlocal.jp/）による分析



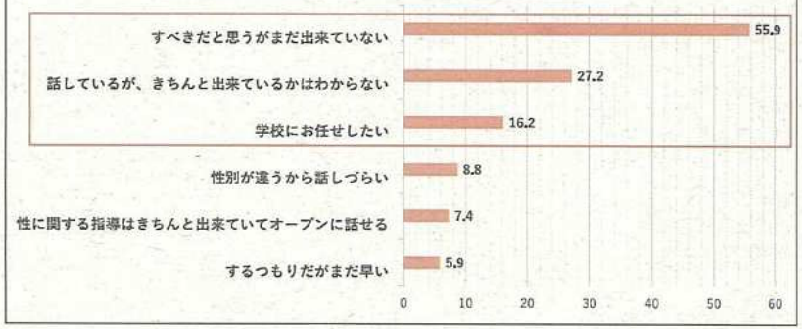
8

保護者対象 事前調査

背景 方法 実践 成果 課題

ご家庭での性に関する指導や取り組みについて

N＝136 %



9

背景 方法 実践 成果 課題

第１時	第２時	第３時
小学校で得た知識	性衝動	心身の機能の発達に関する課題
生殖機能の発達	異性の尊重	性に関する適切な態度や行動選択
月経や射精	性情報への対処	実践する力
妊娠が可能になる	性に関する適切な態度や行動の選択	

全時間を通して 「生命の安全教育」を基に
心と体の距離／より良い人間関係／性に関する適切な態度や行動選択

10

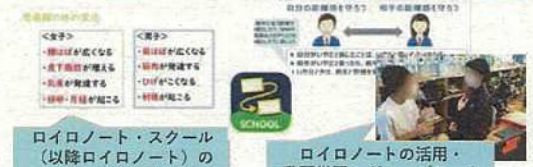
背景 方法 実践 成果 課題

第１時
小学校で得た知識
生殖機能の発達
月経や射精
妊娠が可能になる

第２時
性衝動
異性の尊重
性情報への対処
性に関する適切な態度や行動の選択

第３時
心身の機能の発達に関する課題
性に関する適切な態度や行動選択
実践する力

全時間を通して 「生命の安全教育」を基に
心と体の距離／より良い人間関係／性に関する適切な態度や行動選択



ロイロノート・スクール（以降ロイロノート）の活用・振り返り学習

ロイロノートの活用・動画学習・グループワーク

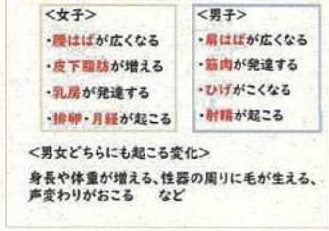
教員による寸劇動画導入・ロイロノートの活用・ロールプレイの実践・ワーク

11

心身の機能の発達と心の健康 第１時
生殖機能の成熟
大人の体への変化
生命の安全教育ー自分も相手も大切にする

背景 方法 実践 成果 課題

基礎的な知識の定着



まとめとふりかえり

今日の授業の学びを中学生である自分の生活にどう生かしていきますか。考えましょう。

女性や男性と付き合っていく中で、今日勉強したことを活かして、相手が新しい命を生み出す準備として困っていたり、苦しそうな時に、その状況を理解し、寄り添えるようにしたいです。

性について真剣に考えることがあまりなく、性について初めて知ることが多かったです。異性にも配慮していきたいと思いました。

12

背景 方法 実践 成果 課題

ワーク・考えてみよう
あなたが相手と接するときに心地よいと感じる距離はどのくらいだろう？またなぜそのように感じたのだろう？
ワーク１　隣の人と握手をしてみよう。
心と体の安全な距離を考えてみよう。

ワーク
体験によって考えを深める
知識との関連から自分や相手の気持ちを考える

感想・気づいたことを記入する
異性同士で手を繋ぐことやハグすることはできなかった。だけど同性同士で手を繋ぐことはできたがハグすることはできなかった。
異性同士とハグすることは気持ち悪いと思ったり、恥ずかしいと思ったからできなかったのだと思う。

感想・気づいたことを記入する
異性とだったら、握手ぐらいまでだったら全然大丈夫だったけれど、ハグはちょっとな、と思ってしまった。
同性とだったら、握手は全然大丈夫だった。ハグも全然大丈夫と思った。家族とだったらどちらも全然できるなと思った。
異性と同性、家族の違いは関わっている時間が違うからなのかなと思った。

心身の機能の発達と心の健康　第２時①
性意識の変化について
ー生命の安全教育ーより良い人間関係をつくる

13

背景 方法 実践 成果 課題

生命の安全教育動画教材の活用
各個人で自分事として考え、意見をまとめ
→　全体で共有・深める

心身の機能の発達と心の健康　第２時②
性意識の変化について
ー生命の安全教育ーより良い人間関係をつくる

14

授業研究会

背景 方法 実践 成果 課題

【本時の学習課題】
異性を尊重する態度を身に付け、
よりよい人間関係について考えよう。

心身の機能の発達と心の健康 第３時（本時）
性と向き合う
生命の安全教育
ーより良い人間関係をつくる術を知る/
異性を尊重する態度や行動選択ー

1）ねらい
性意識の変化について、課題を発見し、解決方法とそれを選択した理由などを、他者と話し合ったりロイロノートに記述したりして筋道を立てて伝え合うことができるようにする

15

導入

背景 方法 実践 成果 課題

✍動画を見て…📺
二人のカップルの問題点やどうすればよかったのか、考えを書きましょう

の気持ちを大切にすると同時に
の気持ちも尊重しましょう。
性暴力は、お互いの関係が　でない場面で起こりやすくなります。

動画を見ながら、問題点・とるべき対応を
個人でロイロノートにまとめる

16

展開

背景 方法 実践 成果 課題

より良い人間関係をつくるには？
ーロールプレイを実践してみよう！ー

- ☑男女のカップルを想定して実施する
- ☑☑より良い人間関係をつくるにはどうしたらよいか考えながら行う。
- ☑自分の気持ちをうまく相手に伝える方法を考える

役Bの練習になるように4・6往復程度やろう

役Aセリフカード
気持ちを強要するセリフ
「私（ぼく）のこと好きじゃないの？」
「私(ぼく)は一緒に居たいのに」
「わがまま言うなよ」
「君のことが大好きだから一緒に居たいのに」
「好きならもっと一緒に居ようよ」
「なんで気持ちをわかってくれないの？」
「一緒に居たくないなら別れよう」
「別の子と遊ぶからもういいよ」
※相手の気持ちや考えに納得したら、気持ちを受け入れてあげよう。

役Bセリフカード
・相手に共感するセリフ
「そうだよね」
「気持ちわかるよ」「〇〇だよね」

・自分の気持ちを伝えるセリフ
「だけど、〇〇(理由や気持ち)だからさ」
「私(ぼく)は、〇〇(理由や気持ち)なんだ」

17

展開

背景 方法 実践 成果 課題

【ロールプレイの流れ】
カップルを想定して行う

役Aは自分の気持ちを強要する役。

役Bは強要に対し、相手の気持ちを考え、自分の気持ちを上手に伝える役。

役を交代し、同じ流れで行う。

自分が役Bのやり取りを自分のタブレットで撮影し、ロイロノートで提出する。

ロールプレイが終わったペアは活動を通しての感想をロイロノートに記入し、提出する。

18

展開

背景 方法 実践 成果 課題

改善点や取るべき行動を行うことができたか、実際にやってみて感じたことを記入

役Bが相手を受け入れつつ、自分の意見をはっきり伝えられているペアの動画を全体で視聴

よかった点や自分のペアとの違いについてペアで話し合う

ロイロノートに記入

☆比べてみればよく分かる☆
気づいたこと・考えたこと・感じたことを書こう。

❶始めの動画について	❷自分たちがロールプレイをしてみて	❸他のペアのロールプレイを見て
気づいたこと： 片方が強くて、片方が弱い。 Bさんの言いなりになっていて、気を遣っている。	気づいたこと： Bさんの役をするときは、意識せずとも、勝手に相手を気遣って会話をしていた。	気づいたこと： Bさんをしていた人がお手本みたいに相手と自分を思いやっていた。
考えたこと： いい関係ではなくて、片方が我慢する、辛い形になっていると思った。	考えたこと： 義務と普段の生活でも、友達同士でもありがちなことかも知れないと思った。	考えたこと： お互いに我慢のしない納得のいく形になっていてとてもいいと思った。
感じたこと： お互いのことを思いやることを実際にすると難しいんだと思った。	感じたこと： Bさんの時は相手を気遣って会話するのが難しかった。	感じたこと： 次の約束をしっかりして、相手の納得のいく代替案を伝えていてすごいと思った。

19

まとめ

背景 方法 実践 成果 課題

まとめとふりかえり…3時間の授業を通して

学んだこと・これからの生活に生かしていきたいことを考えてまとめよう。
【キーワード：距離、尊重、個人差、気持ち、身体、理解】

今回の学習を学んで、相手との距離感は体の距離感だけでなく心の距離感も大事にしていくのが大切ということがわかった。また、考えには人それぞれ個人差があり、相手と意見が合わない場合もないわけではないので、相手の考えも尊重して、これからの生活に活かしていきたいと思った。また、相手の意見を尊重するだけでなく、相手の意見を理解し、お互いが納得できるような距離感を作ったりしていったらよいと思った。相手がどんな気持ちで接しているのか、どんな意見を持っているかを大切にし、これからの生活に活かしていきたいと思いました。

ロイロノートに提出された個人の考え・意見
自分のこととしてとらえ記入できているものを紹介
授業を通じて学んだこと・今後の生活にどう生かすかを考えをまとめる

今回、いのちの安全学習・性とどう向き合うかについての学習を通して、僕たちに起こる身や心の変化とそれにどのように対処したら良いかを学んだ。

具体的には、僕たちは思春期を迎え月経や射精が起こり、性意識に変化が現れるがその時期には**個人差**がある。個人差があることを意識せずに相手も同じだと一方的に思い込んだり、気持ちの押し付けをすると相手を傷つける危険性がある。そして特定の人と交際したいという感情が発生した時には、**デートDV**（身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力の4種類）を起こさないために、自分と相手を守る心と体の**距離**感を持って行動することが必要だということを学んだ。

さらに、責任と会話のロールプレイを通して、精神的暴力になるような発言を考えた。好きという**気持ち**を押し付けるのではなく、相手への**理解**と**共感**を持って接しなければいけないと感じた。

僕もこれからの生活で周囲の人が一人一人体と心が**違う**こと、**多様**な考え方や感じ方があることを**理解**するように心がけようと思う。特定の責任関係だけでなく友達関係など、どんな人間関係でも同じことが言えると思ったので、お互いを**尊重**したより良い関係を築いていくために今回の学びを生かしていきたい。

20

背景 方法 実践 成果 課題

まとめ

家庭との
連携・共有

- 3時間の授業について保護者と資料を基に話し合う
- 保護者より感想を提出していただく

21

背景 方法 実践 成果 課題

まとめ

保護者が生徒と
話し合った内容
―概要―

思春期の学びについて	性教育の重要性、相手を尊重すること、DVについて、コミュニケーションの大切さ
性に関する指導の内容	2次性徴や性的な成熟、DVの問題、相手を尊重する態度、コミュニケーションスキルの重要性
気付いたことについて	性差や個人の感情・距離感の違いへの理解、相手を尊重してコミュニケーションを取ることの重要性
ロールプレイについて	具体例や実際の体験を通じて、理解を深めたこと
親との関係	親子間でのコミュニケーション改善、困ったことがあれば相談する重要性について
社会的課題について	DVや性暴力の問題、相手の気持ちを考慮したコミュニケーションの必要性、社会的課題に対する意識について
ネットとリアルの繋がりと安全性の問題	ネットでの人間関係や安全性、リアルな人間関係との違いについて

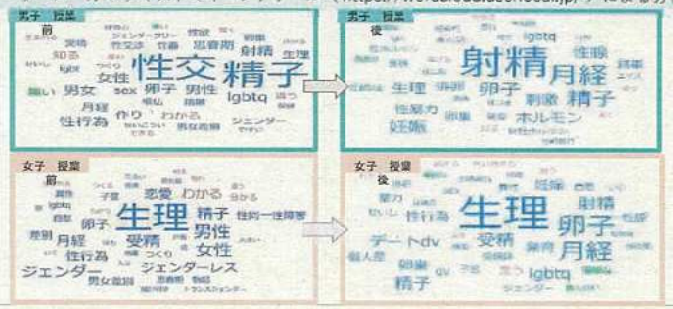
22

生徒対象調査
事前事後比較

背景 方法 実践 成果 課題

【性に関すること】で、知っていることや授業で習ったことや生活の中で耳にしたことがある言葉など、できるだけ挙げてください。

ユーザーローカルテキストマイニングツール（https://wordcloud.userlocal.jp/）による分析



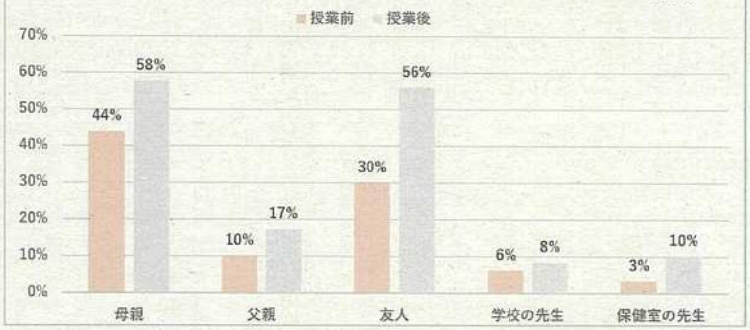
23

生徒対象調査
事前事後比較

背景 方法 実践 成果 課題

性に関することで相談できる人は誰ですか

複数回答可
N＝授業前168/授業後180



24

授業研究会参加者の感想

Pick

背景　方法　実践　成果　課題

感想者	要約
小学校養護教諭	タブレットでのロールプレイ動画録画や生徒の意見確認が効率的。
	担任と養護教諭の連携が素晴らしかった。 中学生でもロールプレイングをICT活用で実践できていて感心した。
中学校養護教諭	タブレット活用（ワークシート入力、ロールプレイ動画提出、保護者資料共有、QRコード感想記入）が素晴らしい。
	まとめプリントを家庭で話すことで家庭の性教育のきっかけになり、Googleフォームで保護者からの感想を収集する取り組みは良い。
	知識を定着させるために行動を重視した1時間の授業が素晴らしかった。
	ロイロノート活用授業を見る機会が勉強になった。
	事前の保護者アンケートと家庭での共有が参考になった。
中学校教諭	ロールプレイにより生徒が実践しやすく、知識の定着が促進されていた。
教育行政指導主事	性に関する指導の重要性と課題解決の意義を学んだ。
学生	ティームティーチングの授業で専門性を活かし、生徒が自分事として捉えられるようになっていた。
	養護教諭の専門性を生かし、保健室利用を授業で伝えることで学びを日常に繋げることができた。

25

今後に向けて

背景　方法　実践　成果　課題

- 生命の安全教育との関連
- 学校教育活動全体を通じた継続的な指導
- 自分事として捉え日常生活に活かすには
- 保健体育科、養護教諭、各専門性を活かす授業とは
- 生徒の実態に応じた授業展開の工夫
- 保護者との連携と共通理解

26

ご清聴ありがとうございました

令和5年度　埼玉県「性に関する指導」指導者研修会授業者

埼玉県志木市立志木中学校
保健体育科教諭　市橋　亜美
養護教諭　力丸　真智子

27

令和６年度
埼玉県「性に関する指導」
指導者研修会
実践発表(高等学校)

埼玉県立北本高等学校　教諭　川尻　鈴ノ介

1

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

学校紹介

北本高校は今年度50周年を迎える
北本市唯一の普通科公立高校

小中高相互支援事業KISEPをはじめとする地域交流やボランティア、少人数制の授業を展開する、面倒見が良い学校です。

2

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

学校紹介

3

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

生徒の実態

挨拶ができる
制服を正しく着用できる
ルールが守れる

非常に落ち着きのあり、所謂よい生徒が多い。進路を見据え、意識高く行動し、何事にも頑張れる・結果が残せる生徒がいる一方で、学習習慣が身についていない生徒が多い印象も拭えない。

4

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

高等学校 学習指導要領 解説

高等学校学習指導要領（平成３０年告示）解説
保健体育編　体育編（Ｈ３０．７月文部科学省）
(ア)生涯の各段階における健康

生涯を通じる健康の保持増進や回復には，生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていること。

㋑　思春期と健康

思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

なお，指導に当たっては，発達の段階を踏まえること，学校全体で共通理解を図ること，保護者の理解を得ることなどに配慮することが大切である。

5

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

高等学校 学習指導要領 解説

高等学校学習指導要領（平成３０年告示）解説
保健体育編　体育編（Ｈ３０．７月文部科学省）
(ア)生涯の各段階における健康

㋒　結婚生活と健康

結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

なお，妊娠のしやすさを含む男女それぞれの生殖に関わる機能については，必要に応じ関連付けて扱う程度とする。

6

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

高等学校 学習指導要領 解説

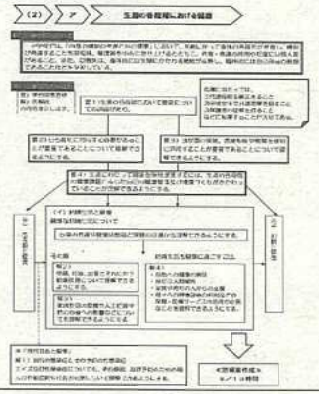
高等学校学習指導要領（平成３０年告示）解説
・保健体育編　体育編（Ｈ３０．７月文部科学省）
・第３章　　各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い

３　「体育」及び「保健」
(1) 中学校との関連
(5) 義務教育段階との接続を重視し，中学校保健体育科との関連に留意すること。「保健」では，小学校，中学校の内容を踏まえた系統性のある指導ができるように内容を明確化しており，義務教育段階の学習内容が定着していることが前提として必要となるものであることから，生徒の実態等を踏まえ，関連する中学校の内容を適宜取り入れ，復習した上で指導することが考えられる。

7

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

フローチャート①



8

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

フローチャート②

9

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

本時の概要

- 各グループA～Eの発表
- 問題提起
  「どうすれば性課題を解決することができるか」
- 課題解決(グループワークで話し合い)
- 発表とまとめ

10

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

授業づくりポイント①

- 安心して学ぶことができる環境
  - ○学習環境
  - ○生徒の実態
  - ○信頼関係の構築

  ＋ **学校全体としての共通理解**

  保護者の理解　【　協力？】
- 段階的な指導、小中から連携・系統的な学び

11

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

授業づくりポイント②

- 課題の設定
  以下を授業のねらいとしない
  例）～について調べよう、見つけよう、探そう、考えよう

  ではなくて

  「なにか？」Why　How　What

性課題解決に向けて、私たちができることはなんだろう？

12

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

初回の授業について

・授業の導入で生徒の心をつかむ

〇性に関する指導の重要性

〇みんなのイメージする性教育とは

13

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

1～7の授業について

・教科書に準ずる形での授業実践

各単元で大切なことは何か
- まとめる(要約する)練習
- 発表する(表現する)練習
- 互いに問題解決のため話し合う

〇性について普段自分が感じていること
考えていることをそれぞれの単元から
課題として振り返る時間を作る。

14

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

前時の授業について

・まとめⅠ(スライド・発表原稿作成)

Google　Jamboardによる編集・まとめ

15

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

前時の授業について

・発表原稿の活用

16

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

本時の流れ

- 各グループA～Eの発表
- 問題提起
  「どうすれば性課題を解決することができるか」
- 課題解決(グループワークで話し合い)
- 発表とまとめ

17

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

本時の流れ

- 当日のワークシート

性教育ワークシート

○グループ活動・発表　他の話の発表から、わかったことを書き出そう！

A 妊娠期と健康

B 性課題と性行動の選択

C 性感染症・エイズとその予防

D 妊娠・出産と健康

E 避妊法と人工妊娠中絶

F 結婚生活と健康

メモ

○日本における性課題を解決するために、私たちができることは何人だろう？

個人

社会

○まとめ

18

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

本時の流れ

- 各グループA～Eの発表

妊娠・出産と健康

<学んだこと>
- 受精・妊娠・出産までの流れ
- 妊娠中は胎児への影響を考え飲酒や喫煙は控えること
- 出産には母体の負担が大きいこと
- マタニティーブルー・産後うつ
- 母子保健サービス

<大切なこと>
- 周囲のサポートを受けること
- パートナーとの協力が大切であるということ

妊娠・出産と健康

- 皆さんがかけがえのない存在であること
- 妊娠・出産・育児について

パートナーの協力・参画が不可欠であること

補足や伝えたいことをスライドで作成

19

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

本時の流れ

生徒の取組①

- 各グループA～Eの発表を受けて

「生涯を通じる健康」生徒の性課題に対する理解　～まとめ～　ワークシート

○グループ活動・発表　他の話の発表から、わかったことを書き出そう！

A 妊娠期と健康

B 性課題と性行動の選択

C 性感染症・エイズとその予防

D 妊娠・出産と健康

E 避妊法と人工妊娠中絶

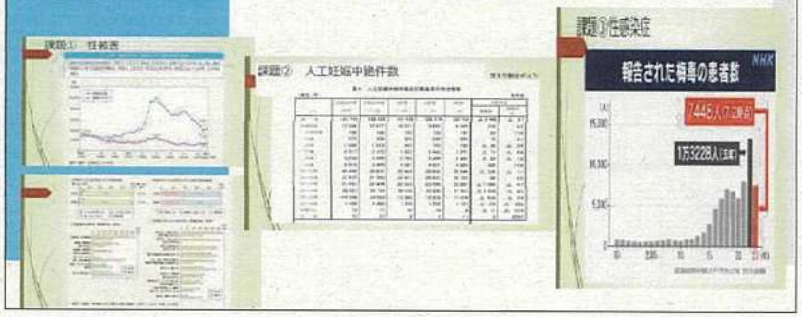
F 結婚生活と健康

20

本時の流れ

・問題提起

「どうすれば性課題を解決することができるか」



本時の流れ

生徒の取組②

個人
・保健も授業もまじめに受ける
・性に関する考え方を変える

社会
・スマホの広告（YouTube等）
・SNSへの発信（インスタ、X等）
・チラシを配る

個人
・相手の意見を大事にする
・慎重に

社会
・デマを信じない
・防災無線で人々に危険を知らせる

課題解決

※話し合い活動

「どうすれば性課題を解決することができるか」

個人
・理解を深める
・相手の気持ちを思いやる。
・異性への知識や理解を深める

社会
・LGBTや多様性を広める
・性のあり方を考えなおす
・性被害を減らす

本時の流れ

生徒の取組③

課題解決

※話し合い活動

「どうすれば性課題を解決することができるか」

○日本における性課題を解決するために、私たちができることはなんだろう？

個人
・相手のことを考える
・尊重する
・差別しない

社会
・NHKをつうかしうるなど国の機関が、メディアを通じて発信していく

○日本における性課題を解決するために、私たちができることはなんだろう？

個人
・相手のことを考える
・尊重する
・差別しない
・相手の気持ちを知る
・保健の授業"日"まじめに受ける

社会
・相談窓口を設ける
・正しい情報を流す
・ポスター作成に協力
・保健室・学校関係者
・相談窓口・相談専門家
・保健室・学校関係
・保健室・学校関係
・研究会

とめどない学びの姿勢

・性に関する情報とどう向き合うのか

文部科学省HP
厚生労働省HP

・学習の広がり

動画で勧める　⇒　動画作成
国の機関　⇒　制度や法律について
どこの機関が適切か？

生活習慣や感染という意味では家庭科ともコラボしたり、
専門家や警察と連携し、性課題ついて今一度考えたり。

とめどない学びの姿勢

・性に関する情報とどう向き合うのか

性に関する指導が担うものは

確かな情報について

- 信頼できる機関か専門家
- 複数の情相談報源から判断
- 保険医や医療機関

相談窓口

［相談窓口例］

よりそいホットライン
一般社団法人 社会的包摂サポートセンター
TEL相談 0120-279-338
FAX相談 0120-773-776
通訳による相談を受けられます　★2回相談可

東京弁護士会
セクシュアル・マイノリティ電話法律相談
TEL相談 03-3581-5515
★毎月第2・第4木曜日（祝祭日の場合は翌金曜日）
17時～19時

下の2つは、専門ではありませんが、なやみごと・心配ごとを聞いてくれる相談先です。

埼玉県立総合教育センター
よい子の電話教育相談
TEL相談 #7300 または 0120-86-3192
Eメール相談 soudan@pec.ed.jp
★Eメール相談の受付期間・回答は、平日9時～17時まで

埼玉県男女共同参画推進センター
（With You さいたま）
TEL相談 048-600-3830
★カーニ　10時～20時30分
（祝日・第3木曜日・年末年始を除く）

出典：児童生徒用リーフレット「たくさんの色　ふれ合おう。」

（埼玉県教育委員会、令和3年度）

生徒の取組④（感想）

○まとめ

授業で調べたことが、本当にあっているかは
極端な情報で インターネットで調べたりが
いいことや 今の世代の人は授業があれば、
あたらしい世代の人たちは、授業に付け加
えて、インターネットの存在や、うどん おスリーなど
を調べて時代がかせをした方がいいという内容になり
ました。1人で悩みをかかえるのは、専門家や
保険医、相談窓口に 実際に相談
できる 環境をつくることが大切だと
思うと お互いを尊重しあえる生活していこう
かなと思いました。

今日の授業で新しく知ったことやイメージがどのように変わったか書いてみよう！

生徒の取組⑤（感想）

○まとめ

今日の授業では普段あまり知れなかった情報や未来
の自分に必要な情報を知ることが出来ました。
性の問題は、恥ずかしかったりして、調べたり、人
に聞いたりは難しい問題です。
でも、こういった場があり正しい情報を知
れてとても有意義な時間でした。
この授業をきっかけに自分の知識の間違えや
情報のうそなどに気が付けたことは自分の人生
でとても必要な出来ごとだったと思います。
今日の授業での出来事を生かして行き、
正しい情報も選んで行きます。

今日の授業で新しく知ったことやイメージがどのように変わったか書いてみよう！

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

生徒の取組⑥（感想）

○まとめ

今回の研究授業で理解できたことは、男女、という性の知識は本当に正しいのかどうか、より正しい適した意見を求められていることがあるのではないかとみつめ直すいい機会になった。個人で考えている知識だけでは物足りなさがあり、正しい知識を知るのは大事だと思った。その時に正しい知識がなく性交してしまったりして大変なこと、望まない性交をしてしまったりしたらどうしようなどを考えて見ると、やはり今回の授業で学んだことは忘れずに少しでも覚えておこうと思いました。

今回の授業で新しく知ったことやイメージがどのように変わったか書いてみよう！

29

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

まとめ

最後は生徒の言葉でまとめさせる

課題設定の理由

アウトプットしやすい　（　多くを語れる　）

授業のゴールイメージと比較し、生徒の評価や授業改善につなげる

30

はじめに　概要　前時　当日　まとめ

最後に

授業は生き物！？

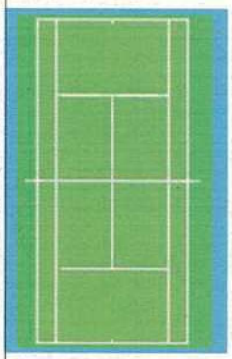
生徒の声を聴くことができる

活発な意見交換ができる

前向きに取り組むことができる

31

はじめに　概要　前時　当日　まとめ



ご清聴ありがとうございました

埼玉県マスコット「コバトン」

32